AnyConnectロックダウンを設定し、Windowsの[Add/Remove Program List]からAnyConnectを非表示にします。

内容

[概要](#)
[前提条件](#)
[要件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[背景説明](#)
[設定](#)
[ネットワーク図](#)
[AnyConnectロックダウンの設定](#)
[Windowsコマンドプロンプト端末からのMSIインストーラ。](#)
[AnyConnect導入前パッケージインストールウィザードのロックダウンオプション。](#)
[[Add/Remove Program List]からの[Hide AnyConnect]の設定](#)
[Windowsコマンドプロンプト端末からのMSIインストーラ。](#)
[ASDMを使用したAnyConnectロックダウンおよびAdd/Remove Program ListからのAnyConnectの非表示の設定](#)
[確認](#)
[インストールされているAnyConnectモジュールでロックダウン機能が有効になっていることを確認します](#)
[インストールされているAnyConnectモジュールで[Hide from the Add/Remove Program List]機能が有効になっていることを確認します](#)
[トラブルシュート](#)
[関連バグ](#)
[関連情報](#)

目次

概要

WindowsAdd/RemoveAnyConnect LockdownHide AnyConnect

著者：Cisco TACエンジニア、Christian G. Hernandez R

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco適応型セキュリティアプライアンス(ASA)の設定
- Cisco AnyConnectの設定

- Windowsの基礎知識

使用するコンポーネント

この文書の情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco ASA バージョン 9.14.2.13
- Cisco Adaptive Security Device Manager（ASDM）バージョン 7.14.1
- Cisco AnyConnectバージョン4.9.04053および4.9.06037

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

AnyConnect Lockdown for Windows: Cisco AnyConnect　AnyConnect

AnyConnect3

1. WindowsMSI
2. AnyConnect
3. ASDM – ASA

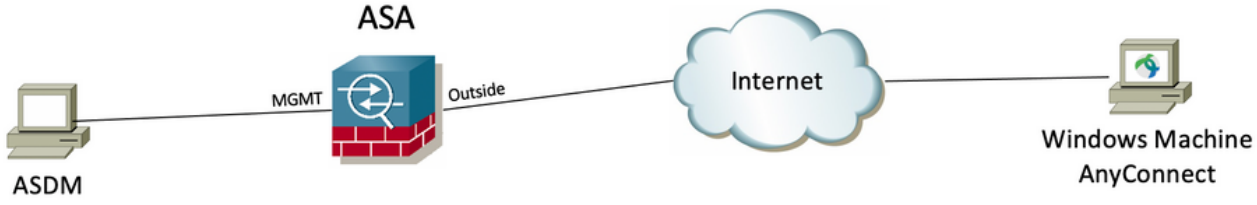
Windows[]AnyConnectAnyConnectWindows[][]

[Add/Remove program list][Hide AnyConnect]2

1. WindowsMSI
2. ASDM – hide-addremoveASA

設定

ネットワーク図



AnyConnect口ックダウンの設定

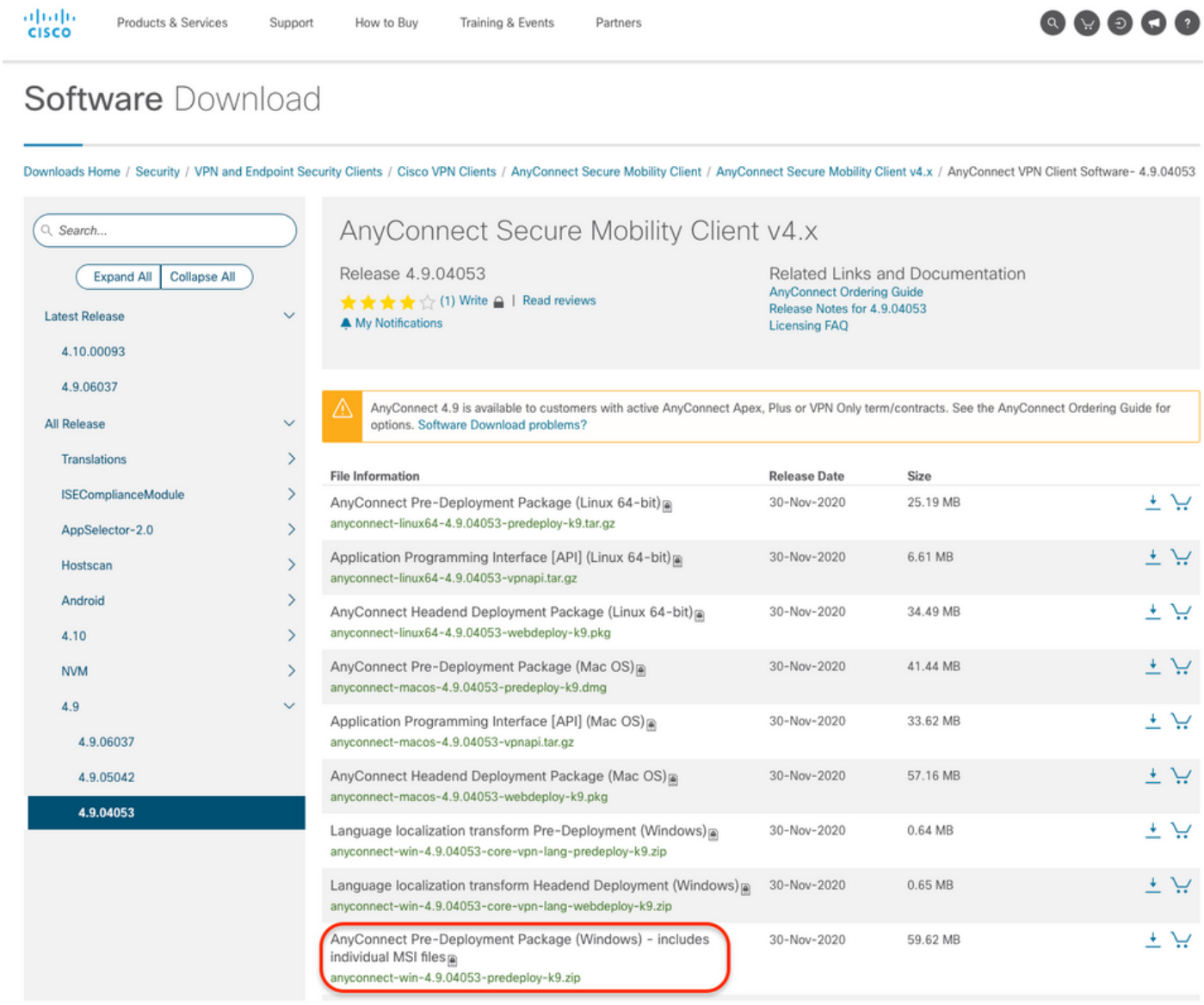
WindowsMSI

設定手順

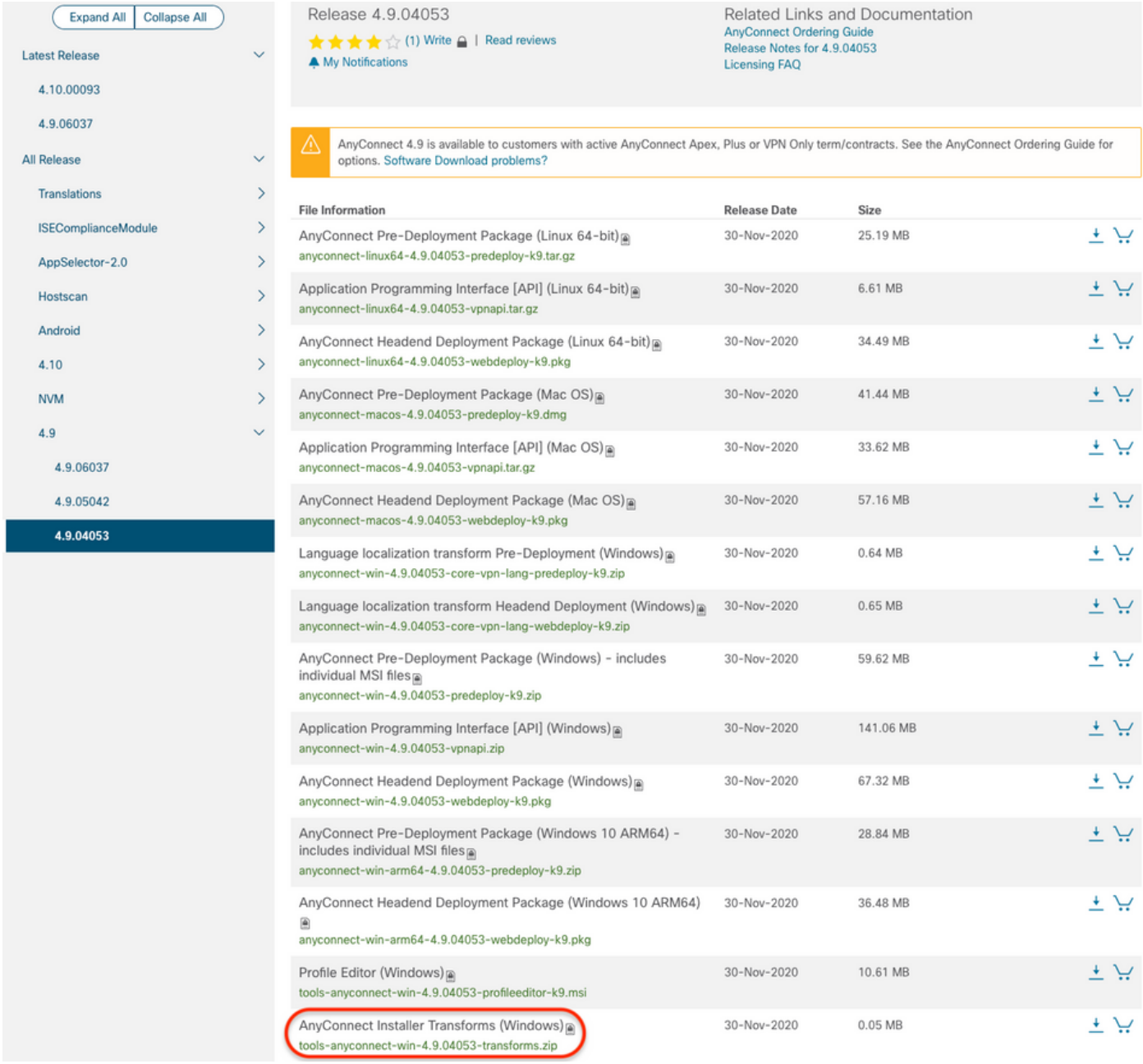
1:WindowsAnyConnect

1.1AnyConnectWindows

MSIWindows AnyConnect 4.9.04053**(anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9.zip)**

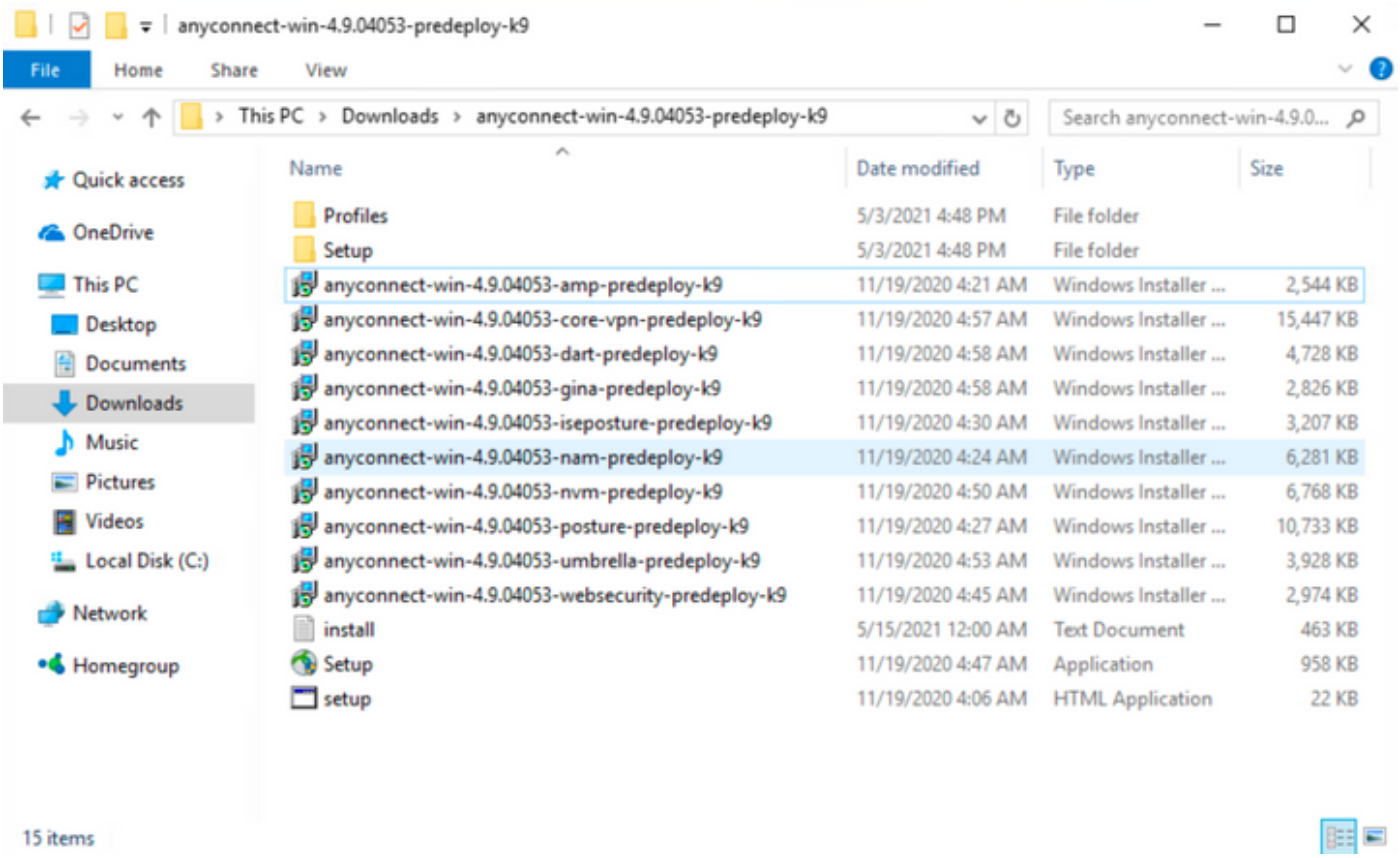


2:WindowsAnyConnect
ステップ2.1シスコのソフトウェアダウンロードページに移動し、Windowsマシンにインストールする同じAnyConnectバージョンに一致するWindows用のAnyConnect Installer Transformsファイルをダウンロードします。
この例では、AnyConnectバージョン4.9.04053(**tools-anyconnect-win-4.9.04053-transforms.zip**)の変換ファイルをダウンロードします。

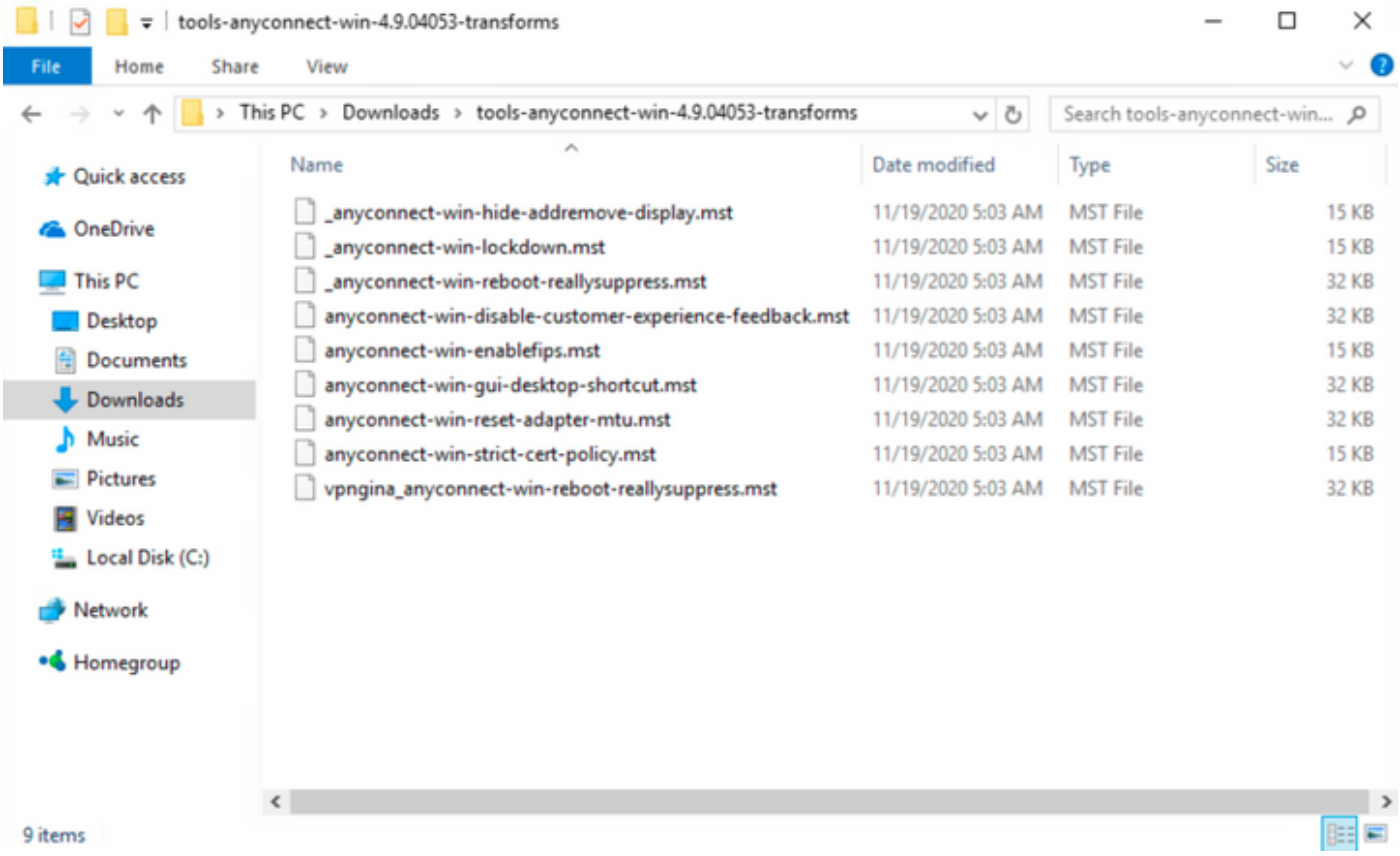


ステップ3：ダウンロードしたAnyConnectファイルを別のフォルダに解凍します。

ステップ3.1 **anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9.zipファイルは、次のフォルダパスC:\Users\calo\Downloads\anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9に解凍されます。**

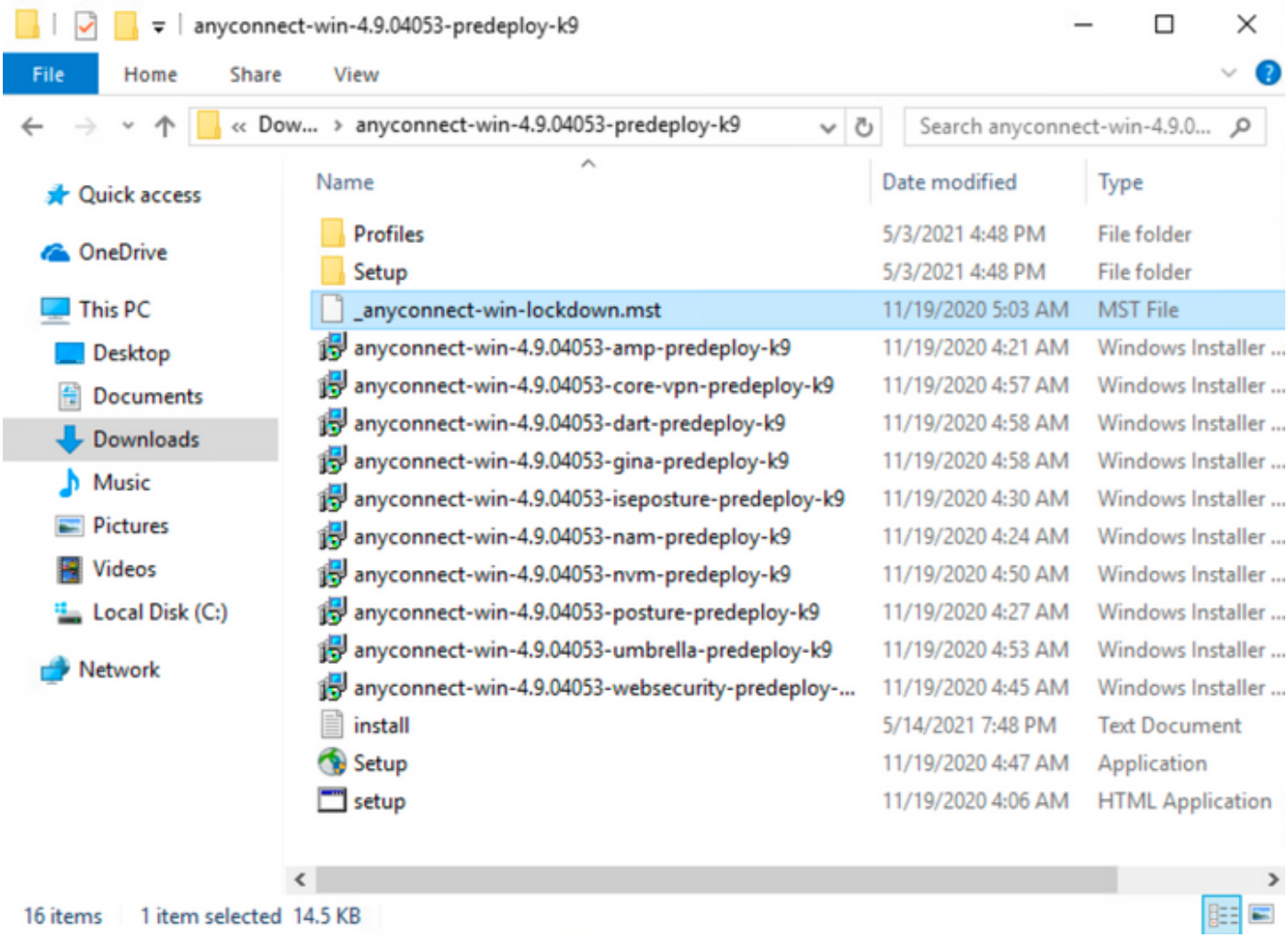


ステップ3.2 **tools-anyconnect-win-4.9.04053-transforms.zip**ファイルは次のフォルダパスC:\Users\calo\Downloads\tools-anyconnect-win-4.9.04053 **– トランスフォームに解凍されます。**



ステップ4:AnyConnectロックダウン変換ファイルを、AnyConnect MSIインストーラファイルと同じフォルダにコピーアンドペーストします。

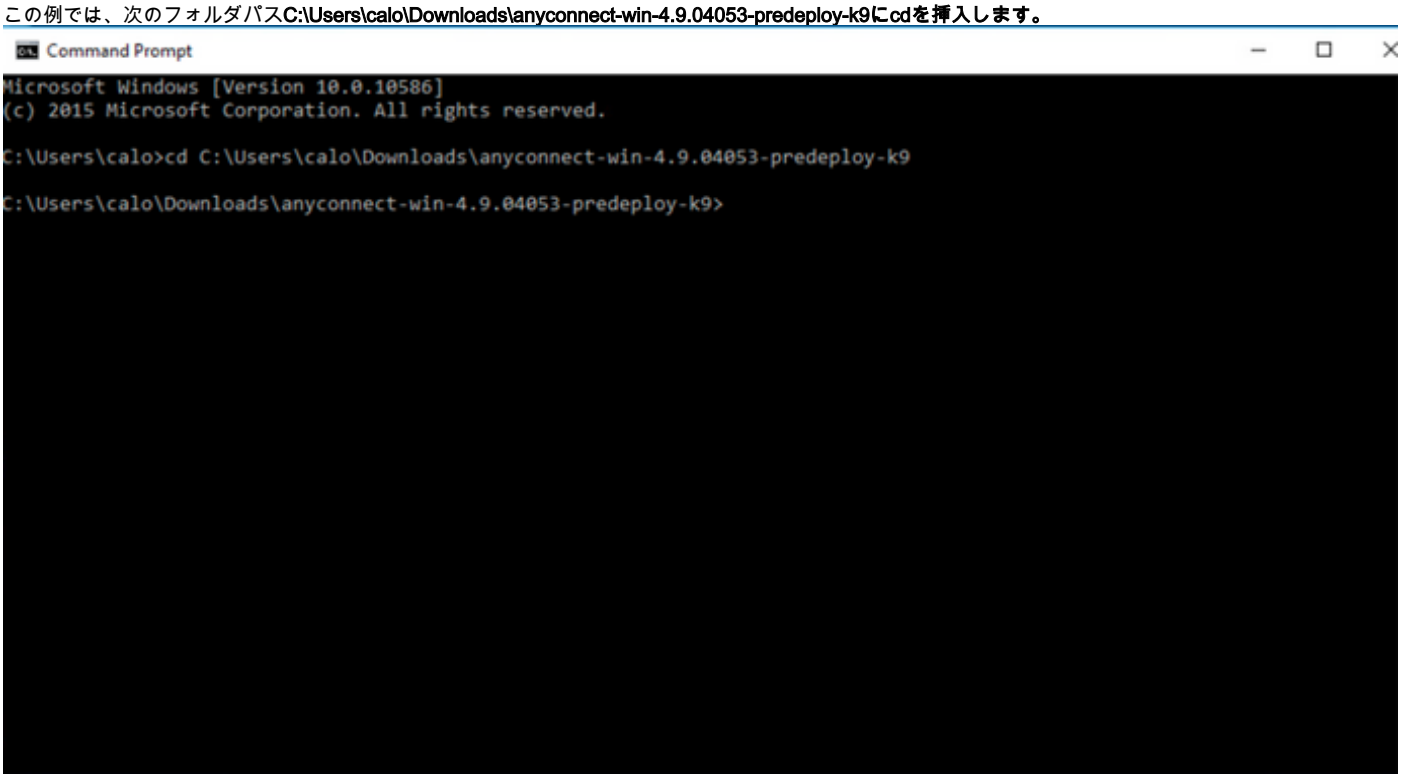
ステップ4.1 **tools-anyconnect-win-4.9.04053-transformsフォルダからは、_anyconnect-win-lockdown.mst lockdownトランスフォーム**ファイルをコピーし、次のようにanyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9フォルダに貼り付けます。



ステップ5:MSI AnyConnectインストールファイルを持つフォルダパスにCDを挿入します。

ステップ5.1 Windowsのコマンドプロンプト端末を開き、MSI AnyConnectインストールファイルおよび**MSI AnyConnectのフォルダパスにcdし**て、上記の手順でコピー/貼り付けられた変換ファイルを格納します。

この例では、次のフォルダパス**C:\Users\calo\Downloads\anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9にcdを挿入します。**



ステップ6：ロックダウン変換ファイルを含むAnyConnectモジュールをインストールします。

ステップ6.1 | 次のMSIインストーラコマンドで必要な各AnyConnectモジュールをインストールします。このコマンドは、AnyConnect .msiモジュールファイルと_anyconnect-win-lockdown.mstロックダウン変換ファイルを指定します。

```
msiexec -i anyconnect-win-4.9.04053-xxxxxxx-predeploy-k9.msi TRANSFORMS=_anyconnect-win-
```

```
lockdown.mst LOCKDOWN=1 -lvx* install.log
```

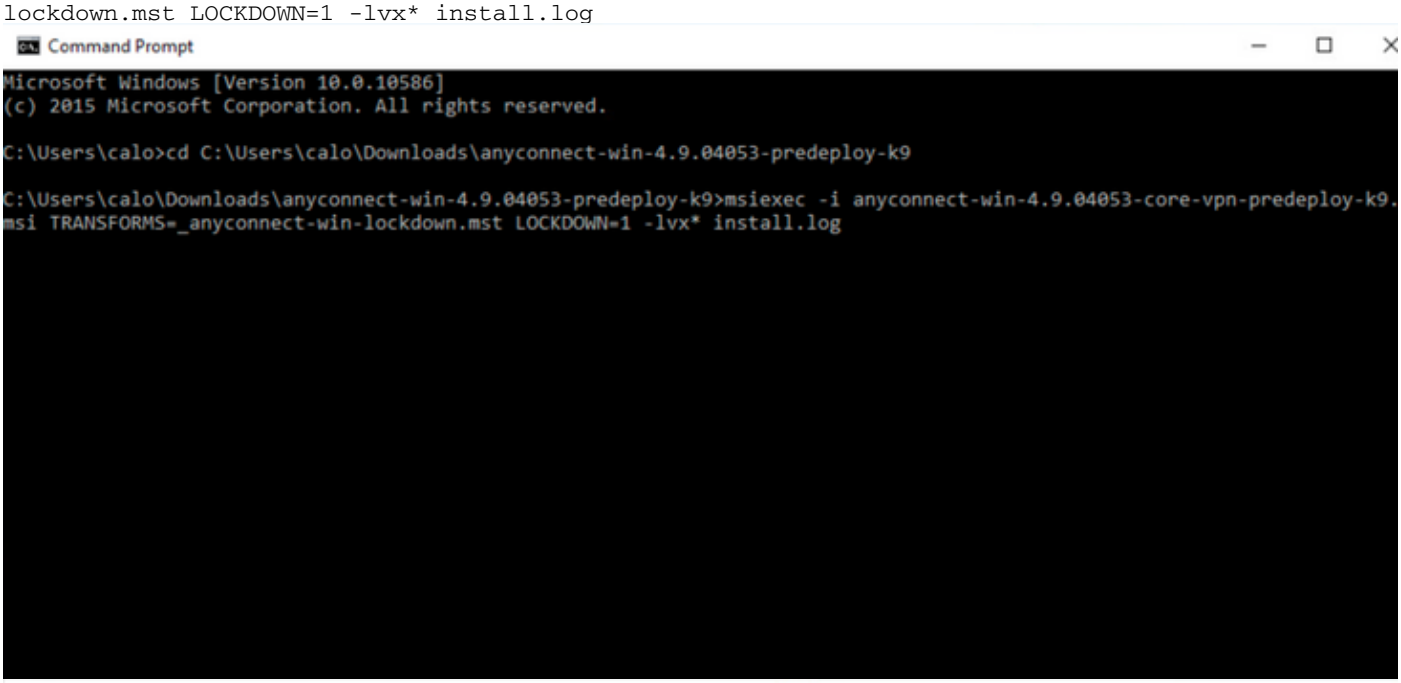
注：LOCKDOWN値を「1」に設定すると、AnyConnectモジュールのロックダウン機能がインストールできるようになります。

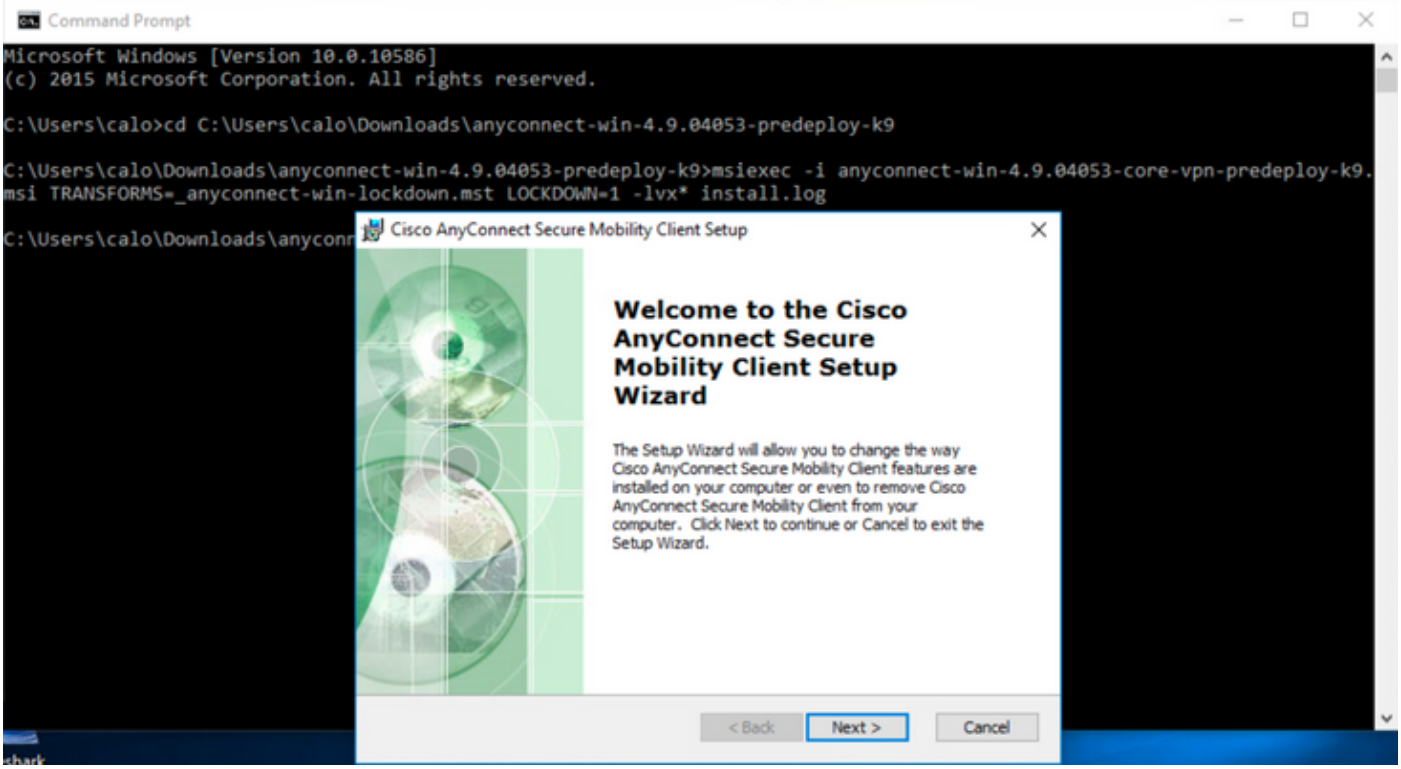
注：このプロパティを設定するために提供されるサンプル変換ファイルを使用し、ロックするモジュールごとに各MSIインストーラに変換を適用することをお勧めします。サンプル変換はCisco AnyConnect Secure Mobility Clientソフトウェアダウンロードページからダウンロードできます。

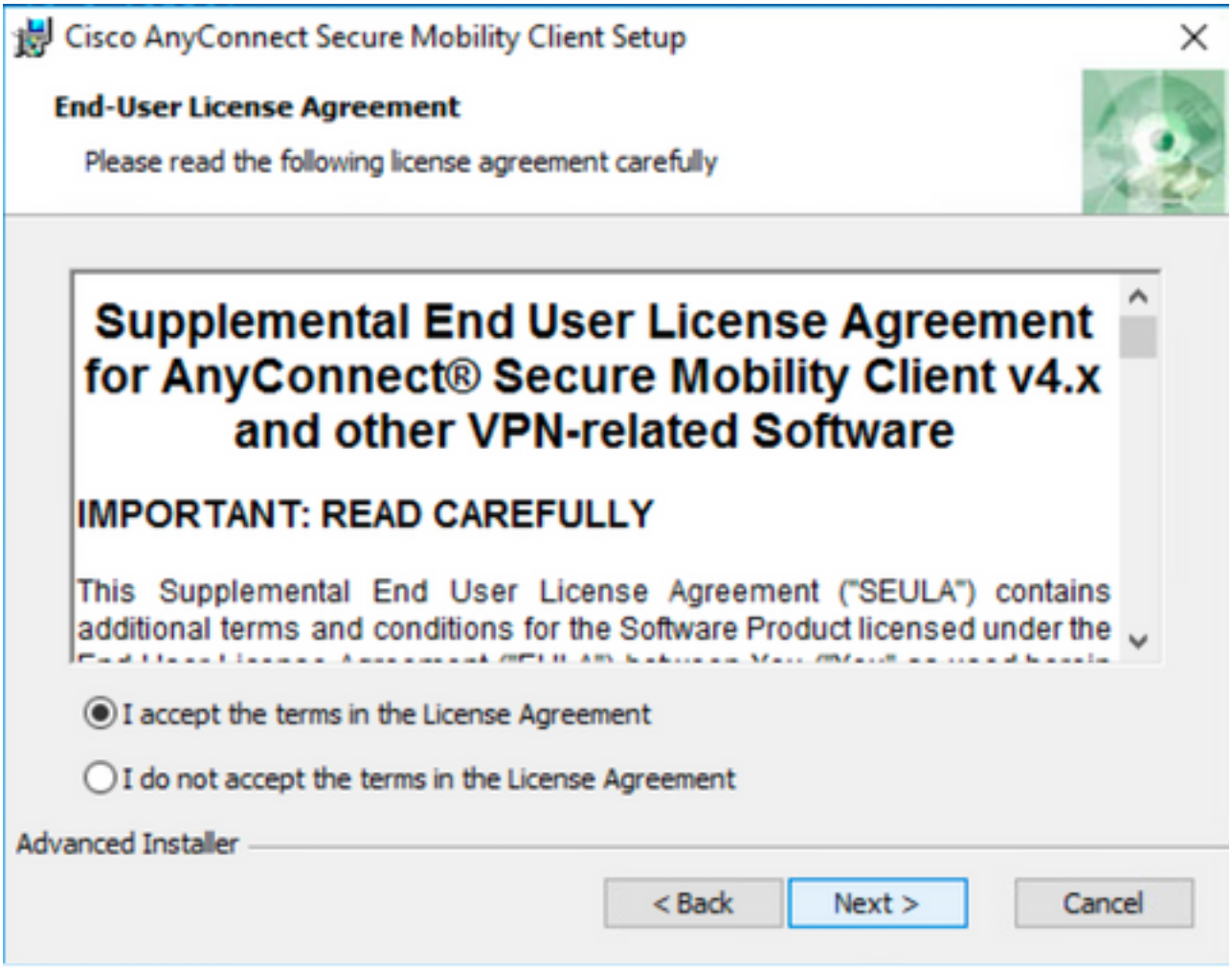
注：コアクライアントと1つ以上のオプションモジュールを展開する場合は、各インストーラにLOCKDOWNプロパティを適用する必要があります。この操作は1つの方法でのみ行われ、製品を再インストールしない限り削除できません。

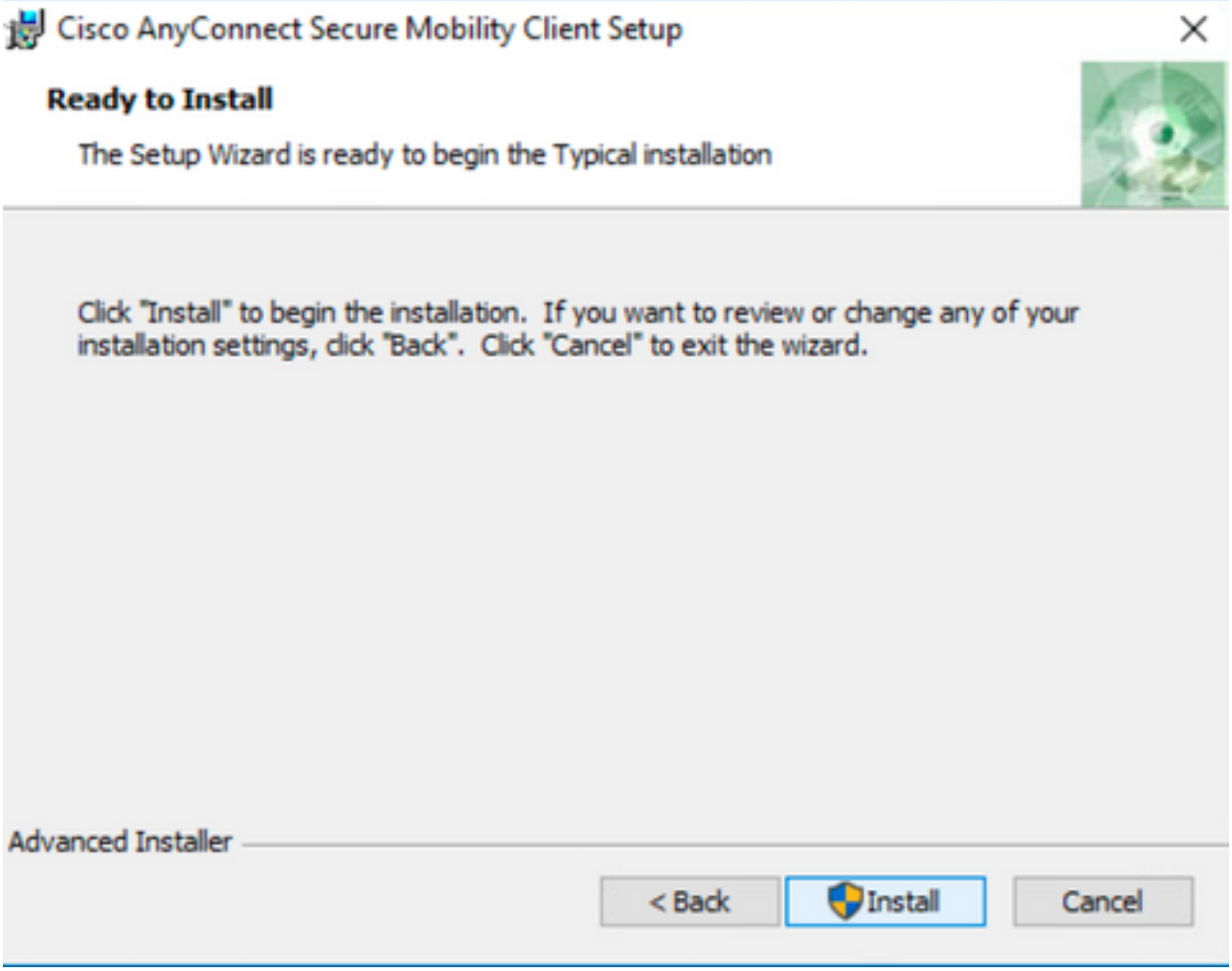
ステップ6.2この例では、AnyConnect **COREおよびVPNモジュール**と**_anyconnect-win-lockdown.mst lockdownトランスフォーム**ファイルをインストールします。両方ともAnyConnectバージョン4.9.04053のファイルと一致します。

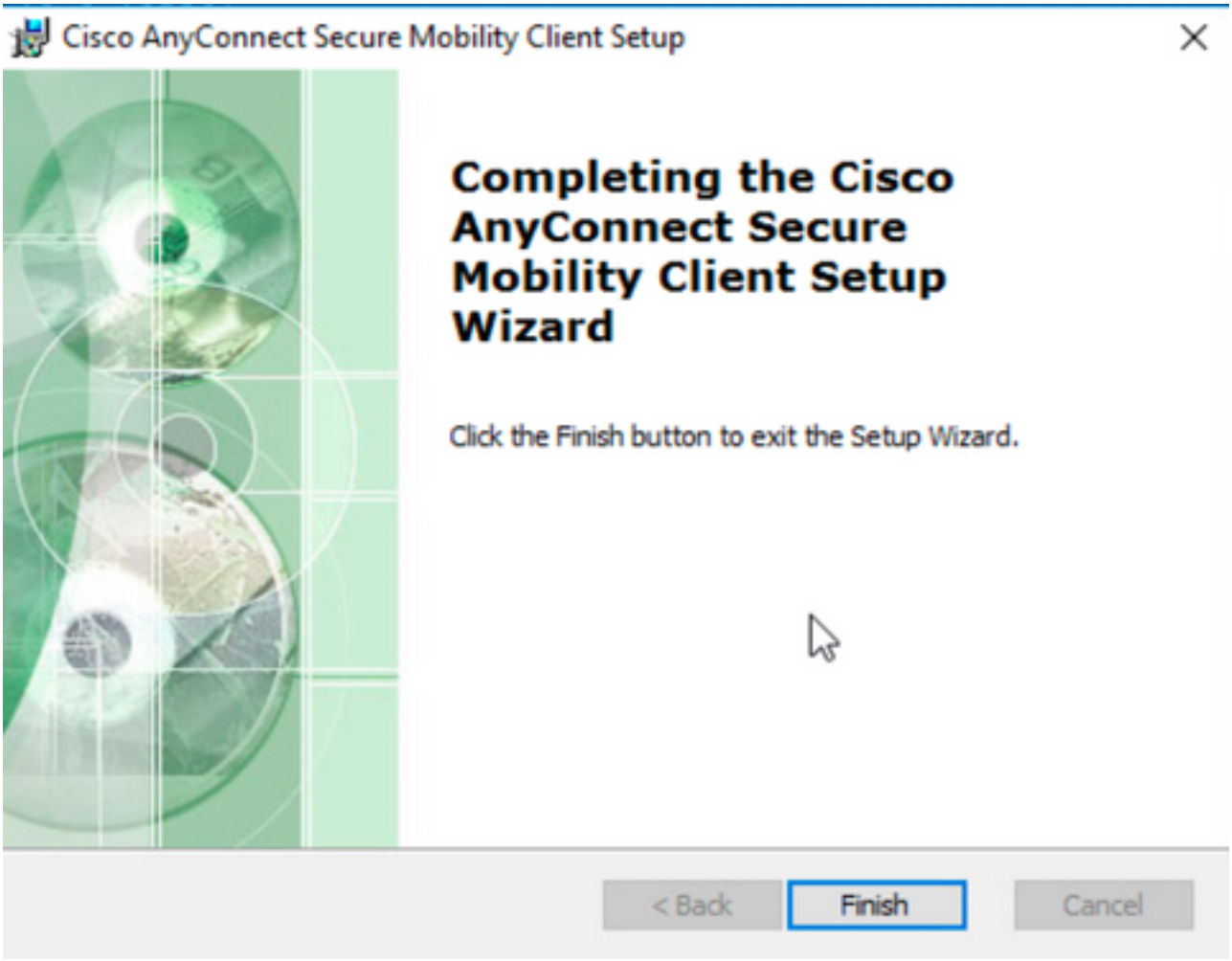
```
msiexec -i anyconnect-win-4.9.04053-core-vpn-predeploy-k9.msi TRANSFORMS=_anyconnect-win-
lockdown.mst LOCKDOWN=1 -lvx* install.log
```





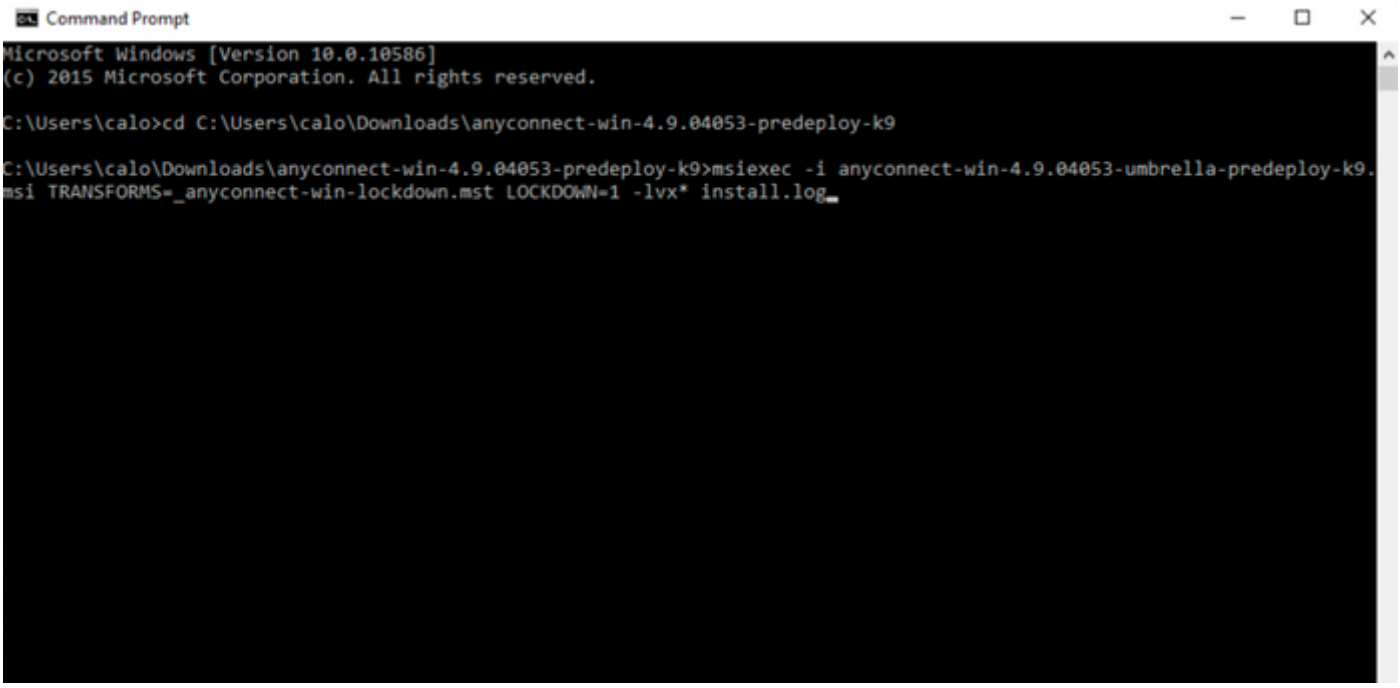

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Setup
End-User License Agreement
Please read the following license agreement carefully
Supplemental End User License Agreement for AnyConnect® Secure Mobility Client v4.x and other VPN-related Software
IMPORTANT: READ CAREFULLY
This Supplemental End User License Agreement ("SEULA") contains additional terms and conditions for the Software Product licensed under the
I accept the terms in the License Agreement
I do not accept the terms in the License Agreement
Advanced Installer
< Back
Next >
Cancel


Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Setup
Ready to Install
The Setup Wizard is ready to begin the Typical installation
Click "Install" to begin the installation. If you want to review or change any of your installation settings, click "Back". Click "Cancel" to exit the wizard.
Advanced Installer
< Back
Install
Cancel



ステップ6.3この例では、AnyConnect **Umbrella Roaming Securityモジュール**と**_anyconnect-win-lockdown.mst lockdownトランスフォーム**ファイルをインストールします。両方ともAnyConnect/バージョン4.9.04053のファイルと一致します。

```
msiexec -i anyconnect-win-4.9.04053-umbrella-predeploy-k9.msi TRANSFORMS=_anyconnect-win-
lockdown.mst LOCKDOWN=1 -lvx* install.log
```



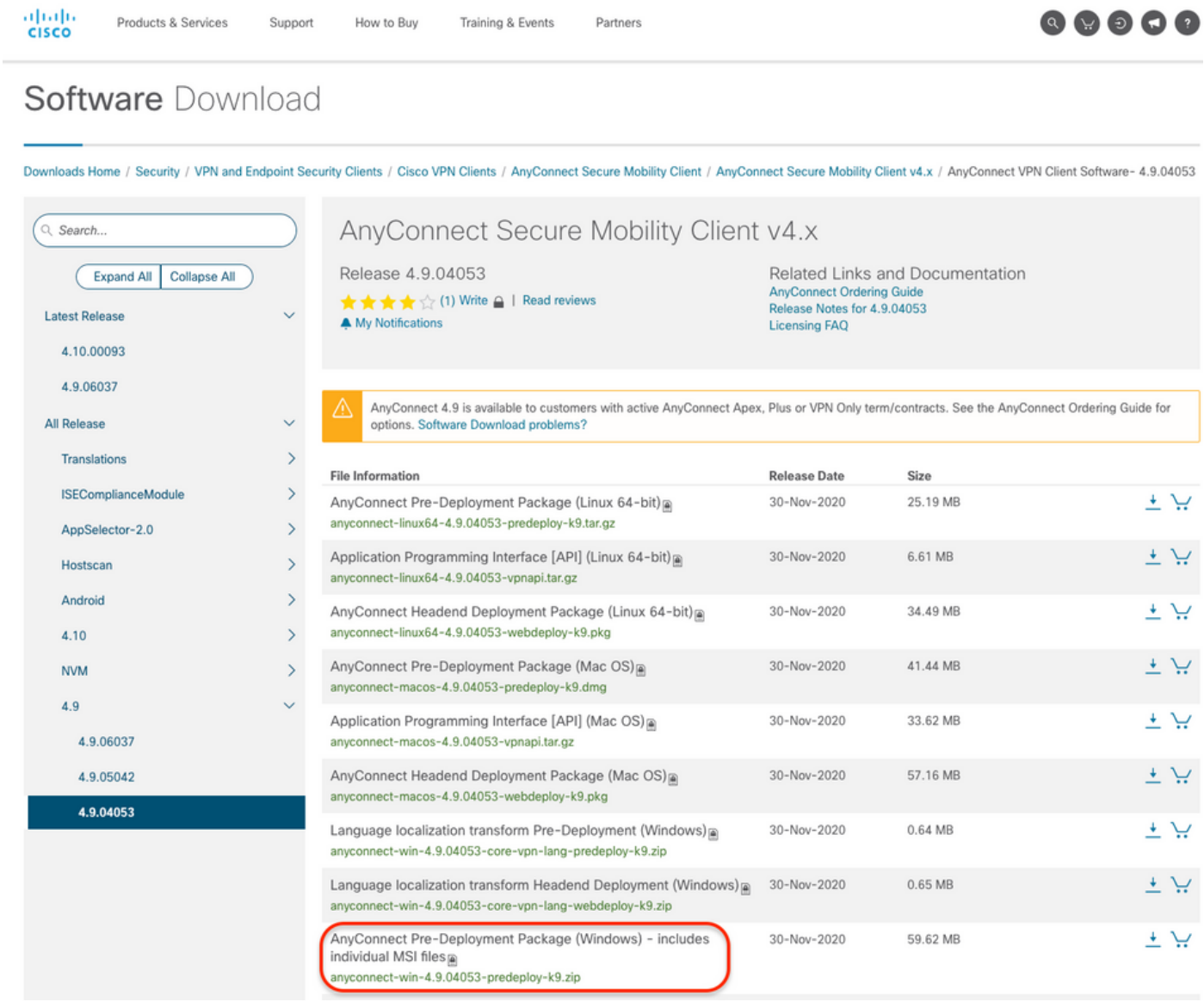
AnyConnect

設定手順

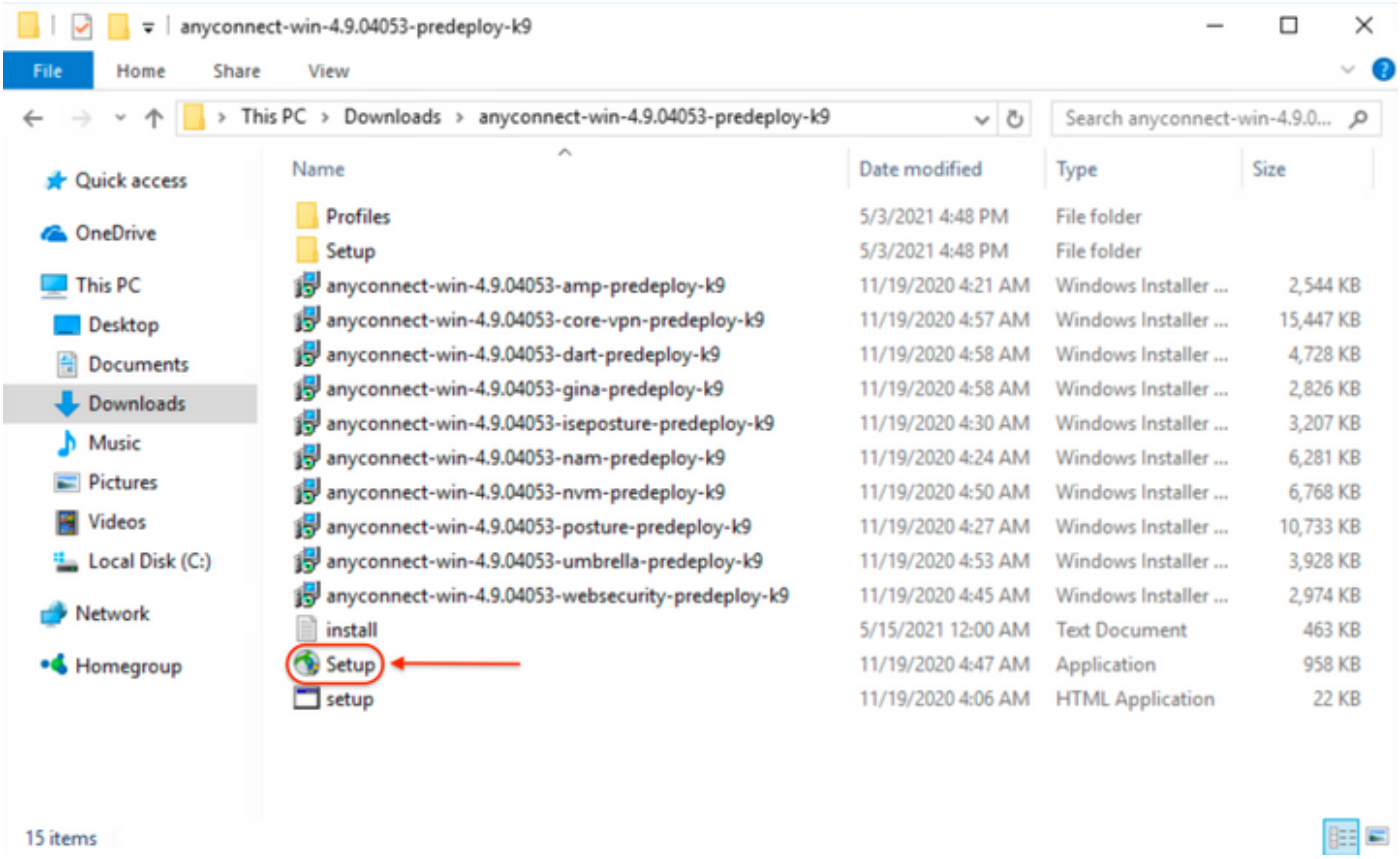
1:WindowsAnyconnect

1.1AnyConnectWindows

4.9.04053MSI(**anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9.zip)Windows AnyConnect**



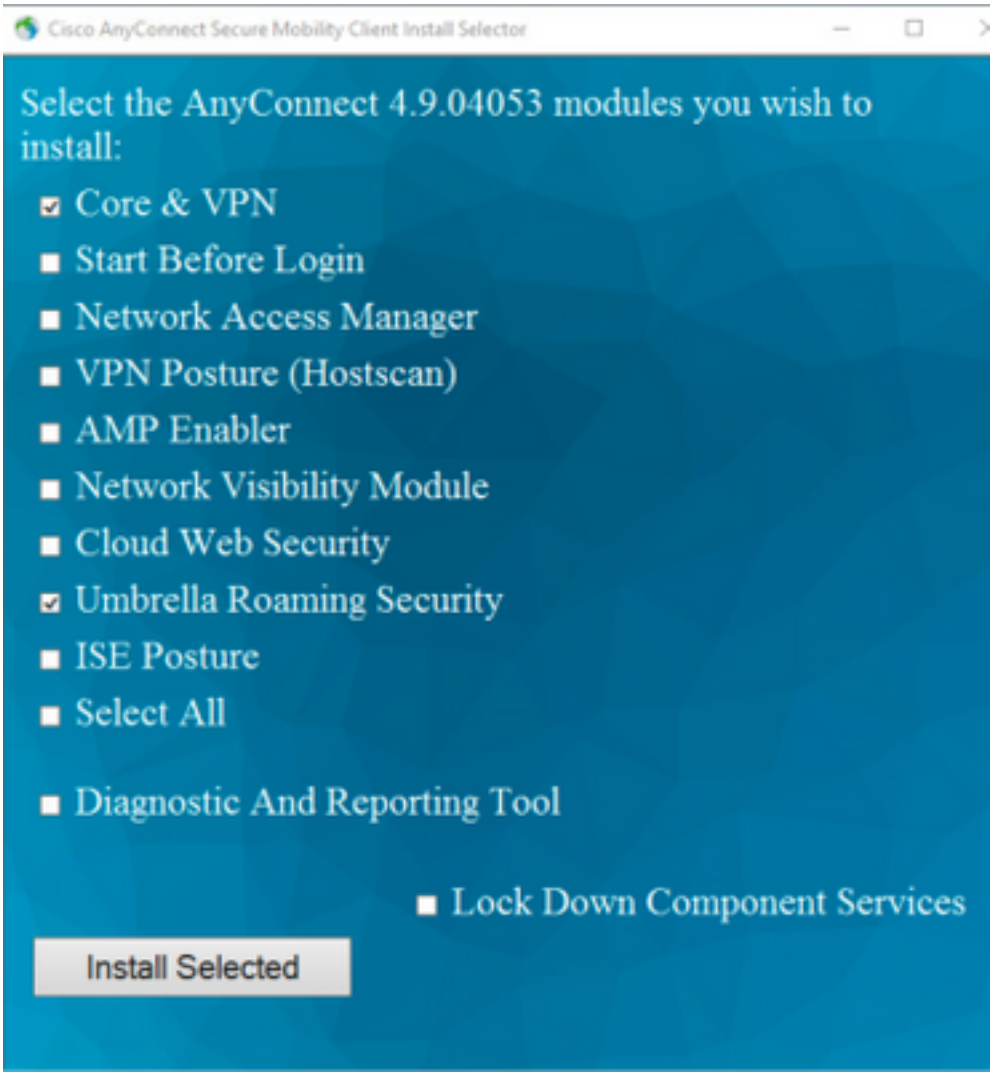
ステップ2:AnyConnectセットアップファイルを開きます。
ステップ2.1 anyconnect-win-**4.9.04053-pre-deploy-k9.zipファイルを解凍し、それを開**きます。
ステップ2.2次に、AnyConnectセットアップファイルをダブルクリックします。



3:AnyConnect

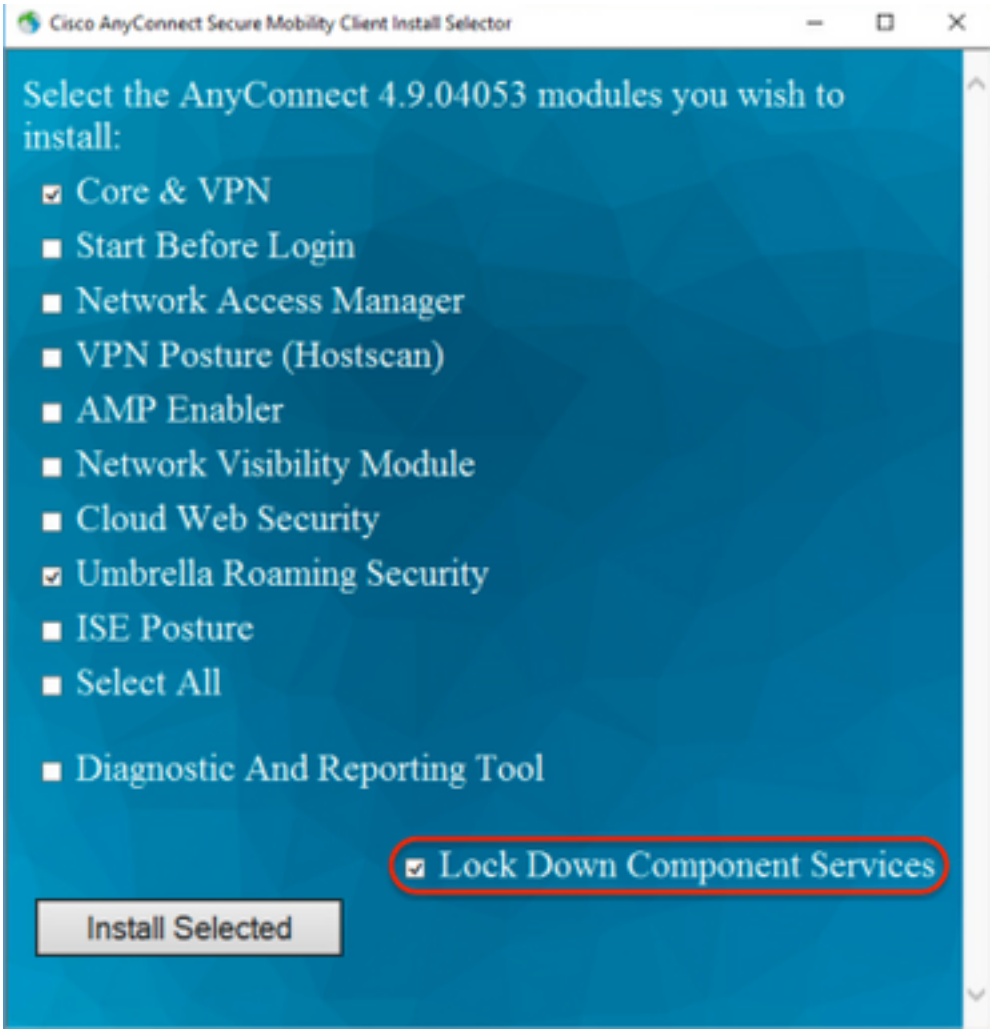
3.1AnyConnect

AnyConnect CORE & VPN**Umbrella Roaming**



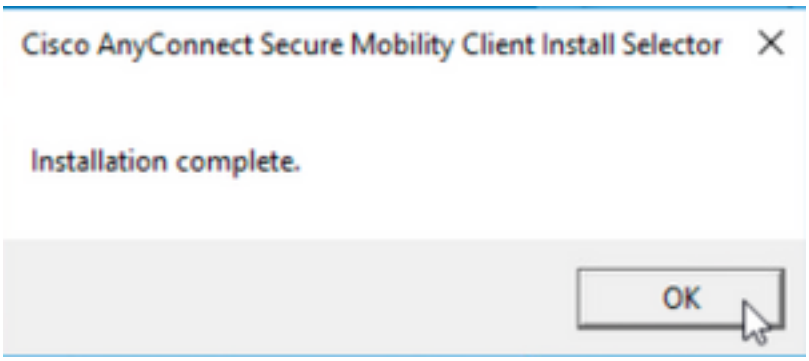
4:AnyConnect

4.1 **CORE & VPNUmbrella Roaming Security[Lock Down Component Services]**



5:AnyConnect

5.1 AnyConnect100 %



[Add/Remove Program List][Hide AnyConnect]

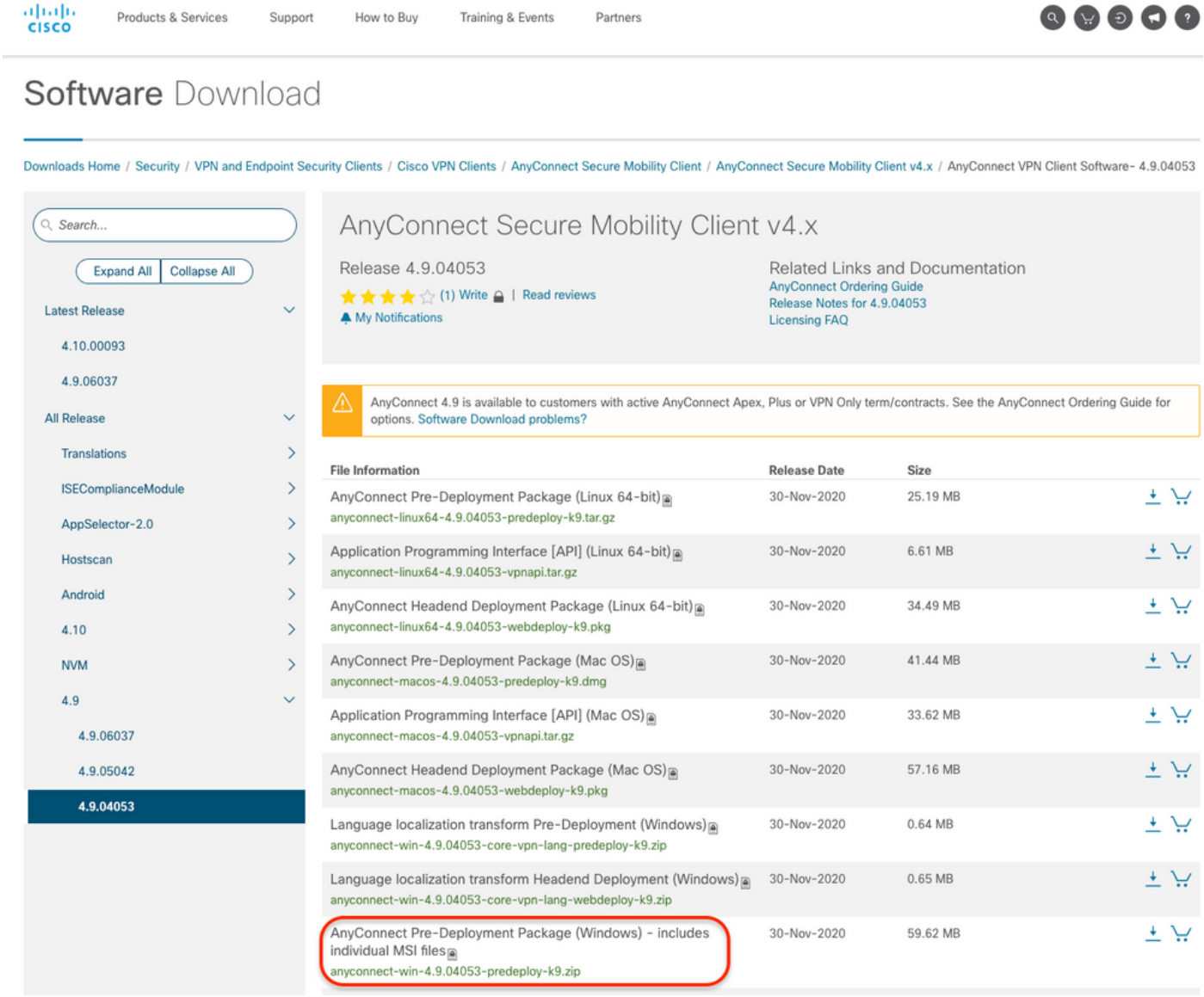
WindowsMSI

設定手順

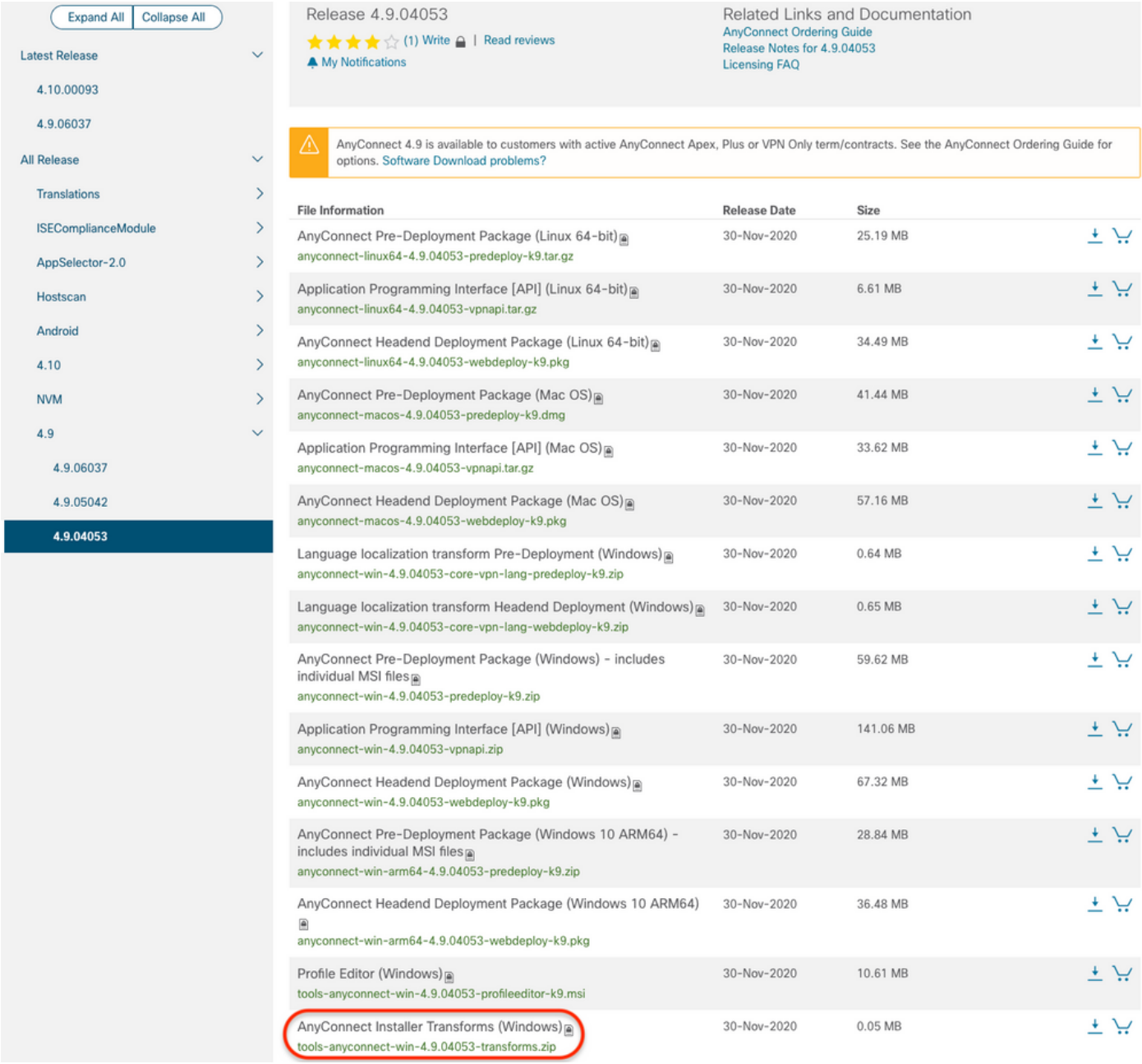
1:WindowsAnyConnect

1.1AnyConnectWindows

MSIWindows AnyConnect 4.9.04053**(anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9.zip)**

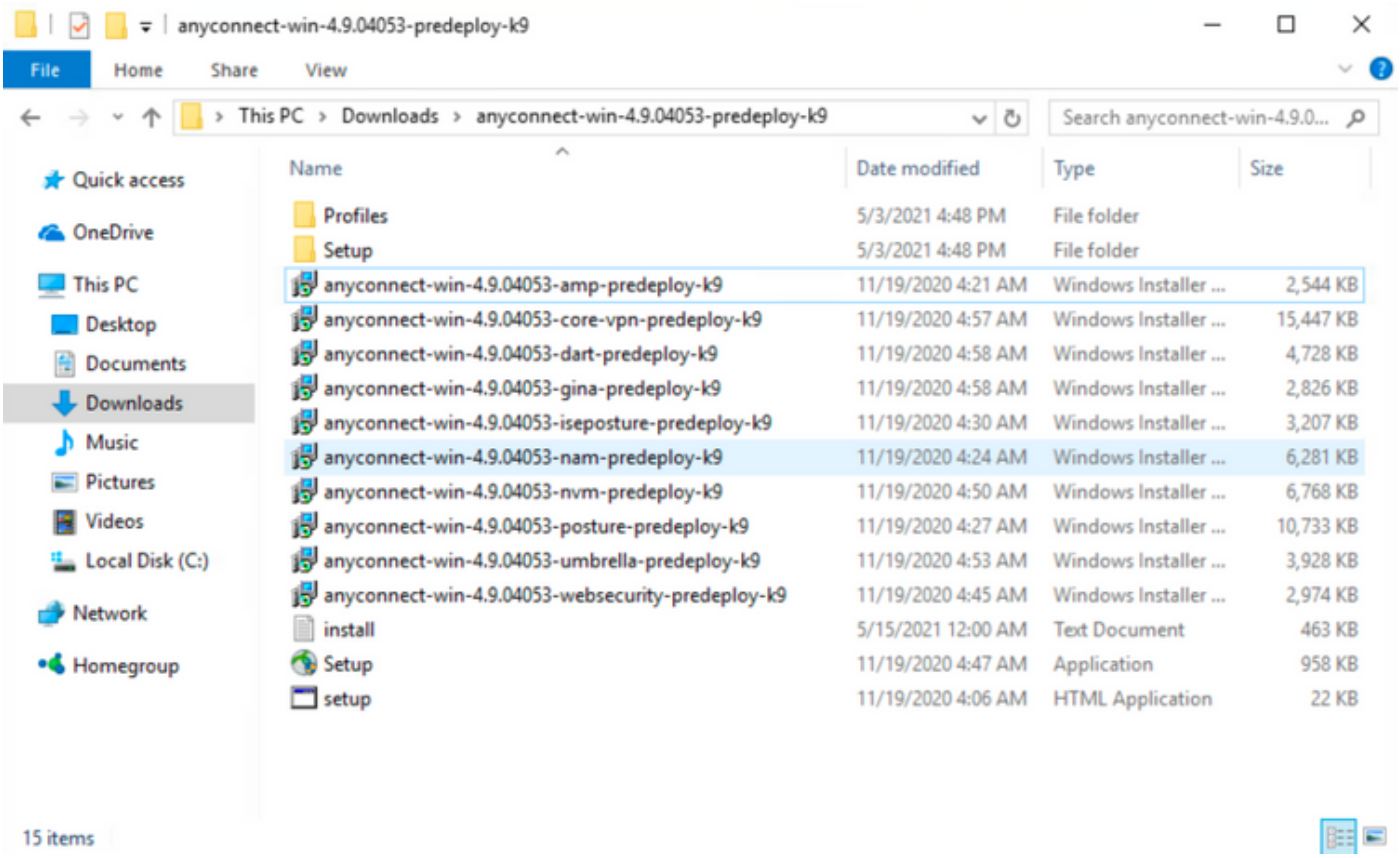


ステップ2:Windows用のAnyConnectインストーラ変換ファイルをダウンロードします。
ステップ2.1シスコのソフトウェアダウンロードページに移動し、Windowsマシンにインストールする同じAnyConnectバージョンに一致するWindows用のAnyConnect Installer Transformsファイルをダウンロードします。
この例では、AnyConnectバージョン4.9.04053(**tools-anyconnect-win-4.9.04053-transforms.zip**)の変換ファイルをダウンロードします。

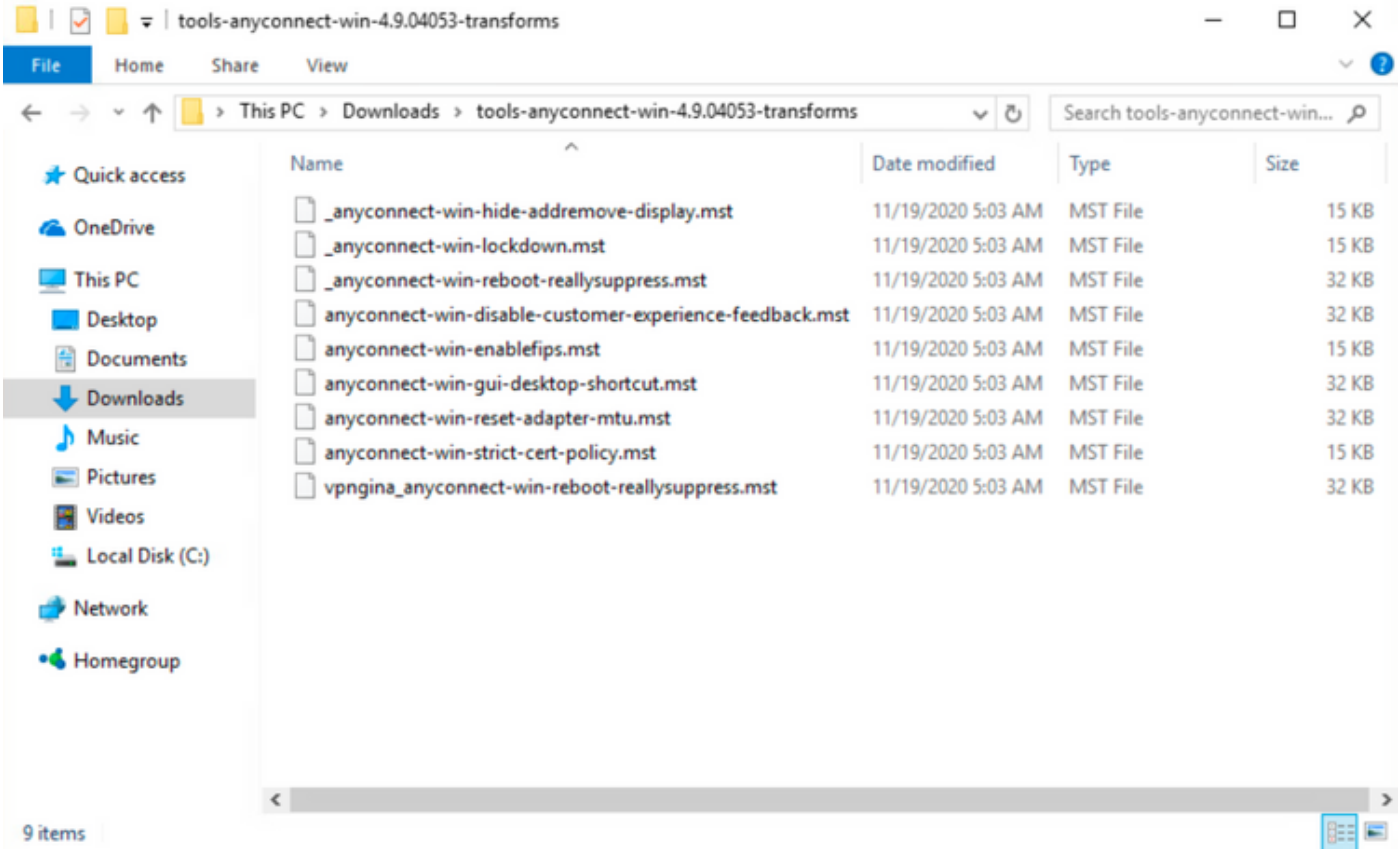


ステップ3：ダウンロードしたAnyConnectファイルを別のフォルダに解凍します。

ステップ3.1 **anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9.zipファイルは、次のフォルダパスC:\Users\calo\Downloads\anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9に解凍されます。**

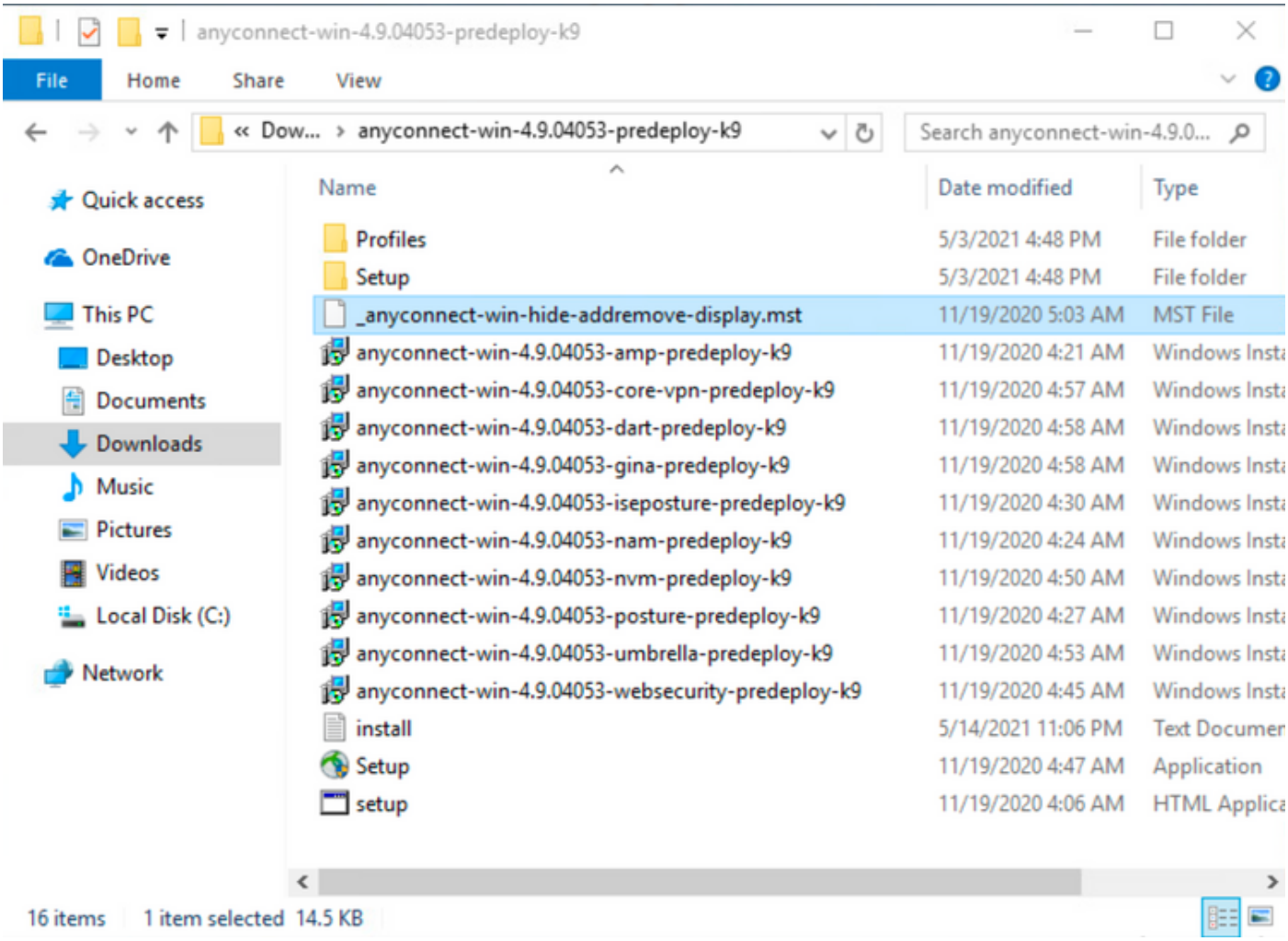


ステップ3.2 **tools-anyconnect-win-4.9.04053-transforms.zip**ファイルは次のフォルダパスC:\Users\calo\Downloads\tools-anyconnect-win-4.9.04053 **– トランスフォームに解凍されます。**



ステップ4:AnyConnect hide-addremove変換ファイルを、AnyConnect MSIインストーラファイルと同じフォルダにコピーアンドペーストします。

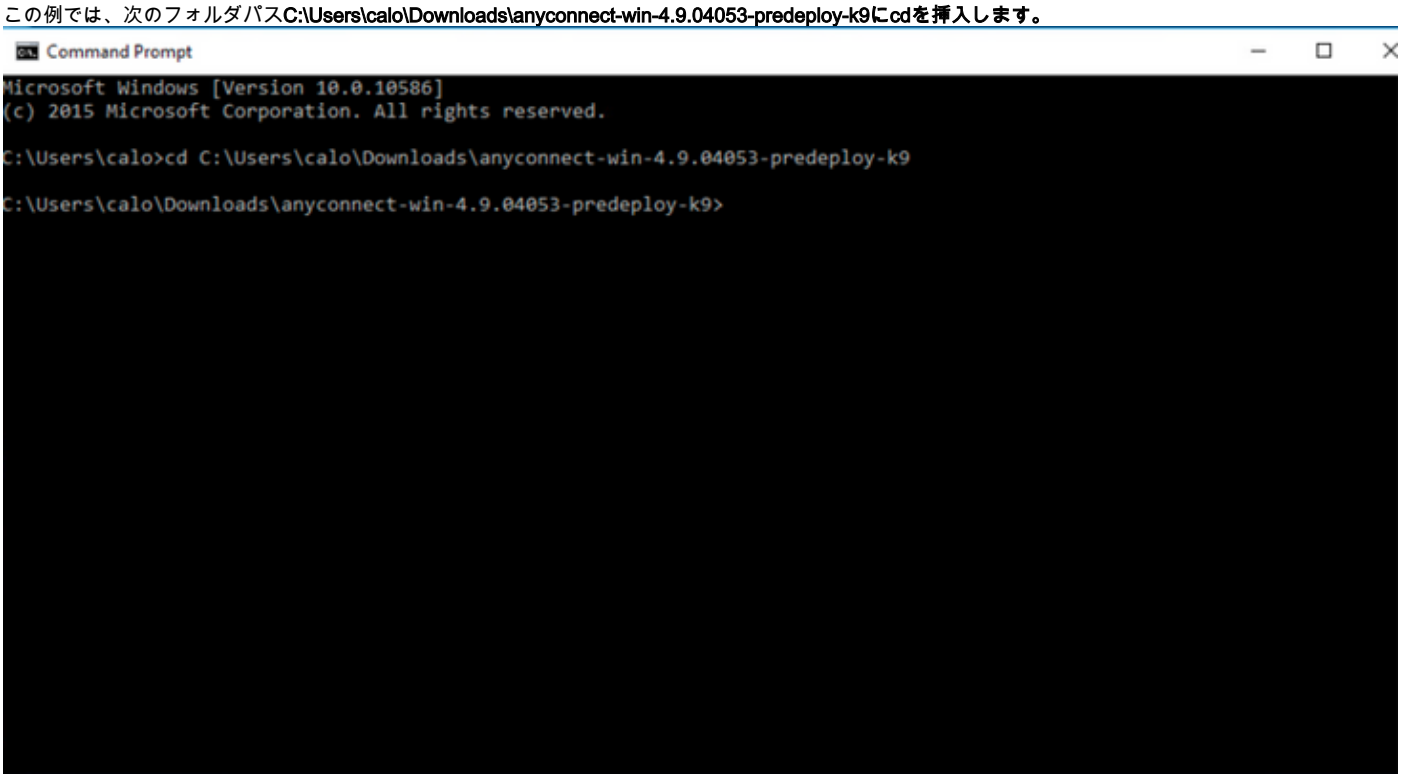
ステップ4.1 **tools-anyconnect-win-4.9.04053-transformsフォルダから**は、**_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst**transformsファイルをコピーし、次のようにanyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9フォルダに貼り付けます。



ステップ5:MSI AnyConnectインストールファイルを持つフォルダパスにCDを挿入します。

ステップ5.1 Windowsのコマンドプロンプト端末を開き、MSI AnyConnectインストールファイルおよび**MSI AnyConnectのフォルダパスにcdし**て、上記の手順でコピー/貼り付けられたファイルを_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst変換します。

この例では、次のフォルダパス**C:\Users\calo\Downloads\anyconnect-win-4.9.04053-predeploy-k9にcdを挿入します。**



ステップ6:hide-addremoveトランスフォームを含むAnyConnectモジュールをインストールします。

ステップ6.1 | 次のMSIインストーラコマンドで必要な各AnyConnectモジュールをインストールします。このコマンドは、AnyConnect .msiモジュールファイルおよび_anyconnect-win-hide-addremove-display.mstトランスフォームファイルを指します。

```
msiexec -i anyconnect-win-4.9.04053-xxxxxxx-predeploy-k9.msi TRANSFORMS=_anyconnect-win-hide-
```

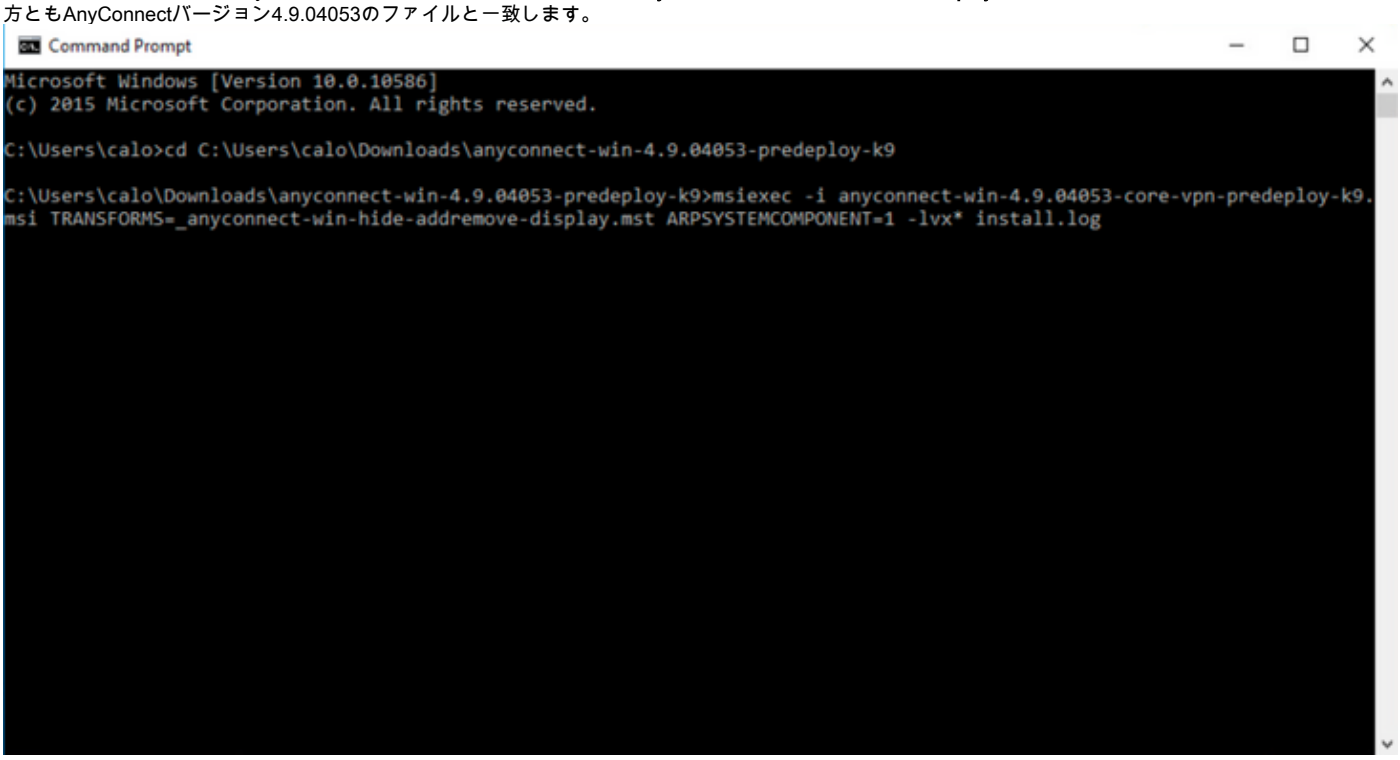
```
addremove-display.mst ARPSYSTEMCOMPONENT=1 -lvx* install.log
```

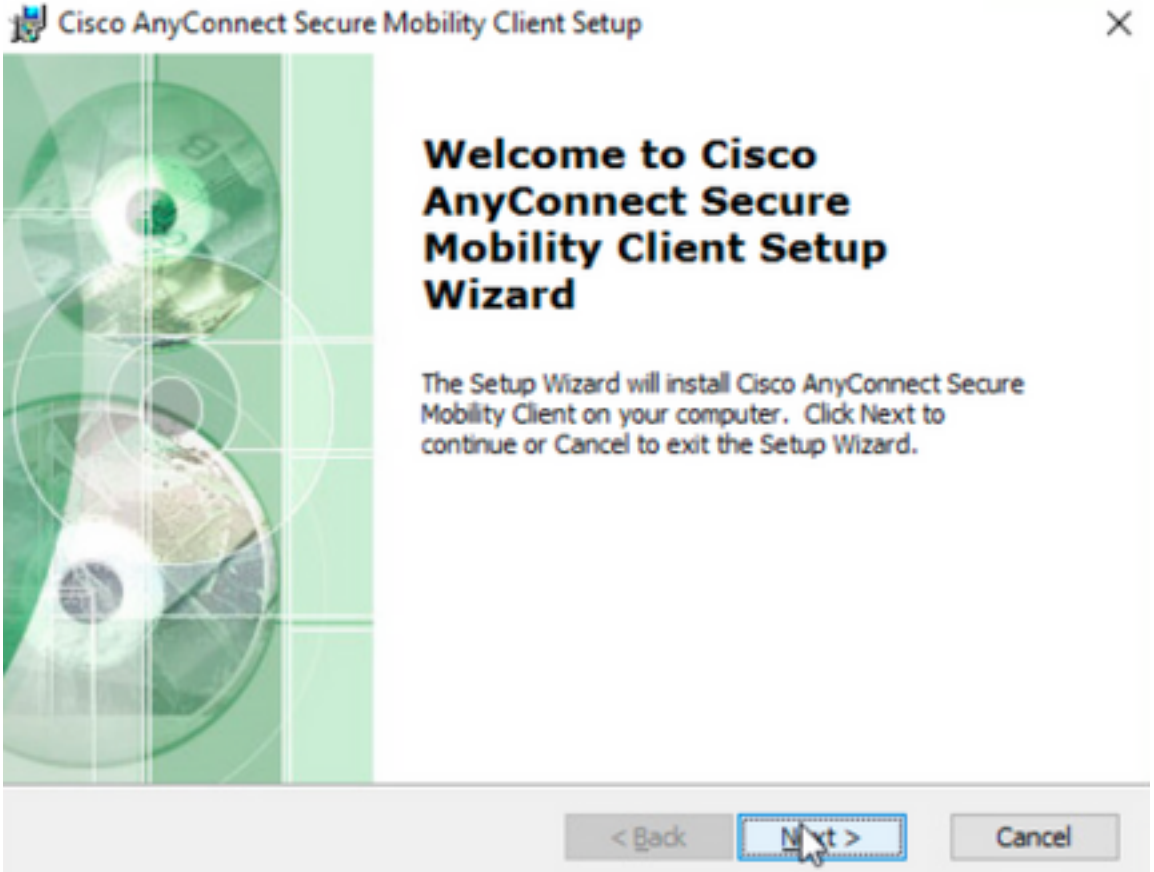
注:ARPSYSTEMCOMPONENT値が「1」に設定されている場合、AnyConnectモジュールのAdd/Remove Program List機能からAnyConnectをインストールできます。

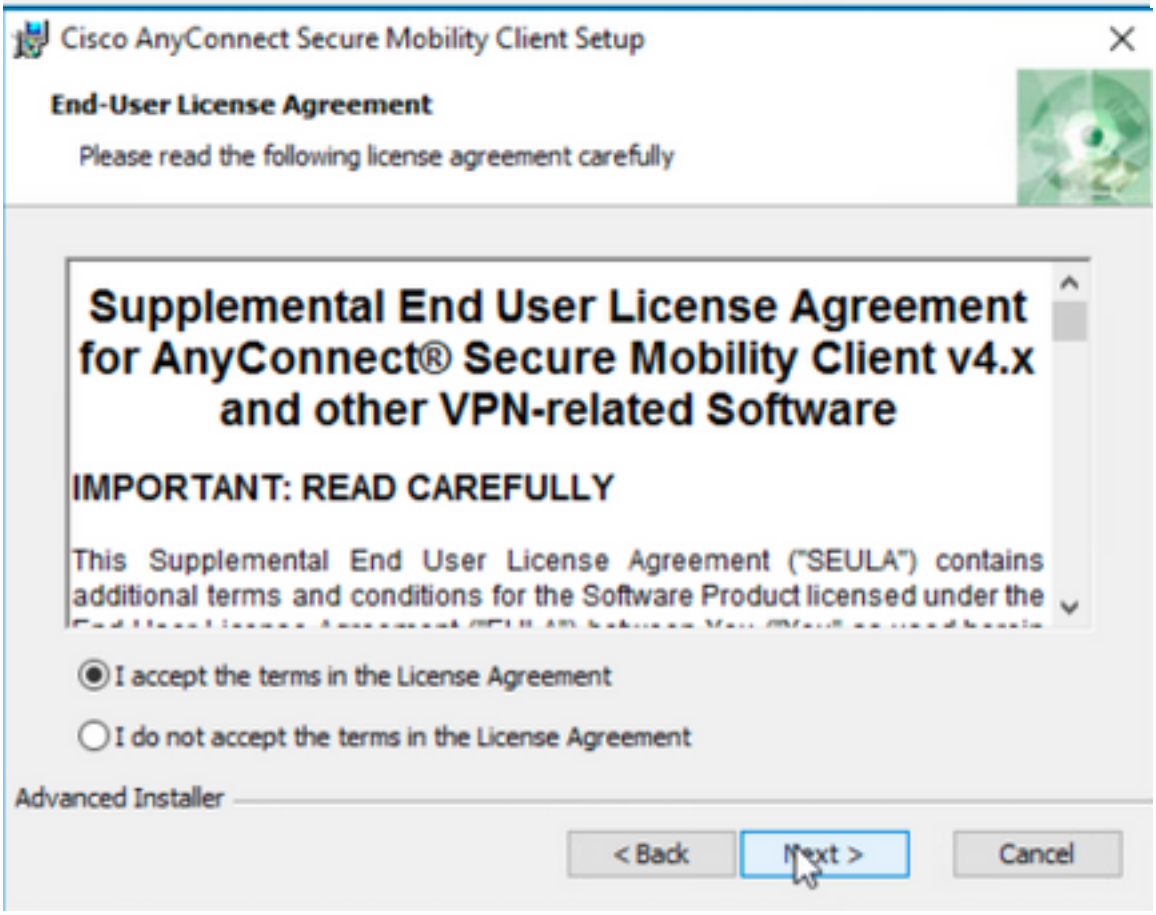
注：このプロパティを設定するために提供されるサンプル変換ファイルを使用し、非表示にするモジュールごとに各MSIインストーラに変換を適用することをお勧めします。サンプル変換はCisco AnyConnect Secure Mobility Clientソフトウェアダウンロードページからダウンロードできます。

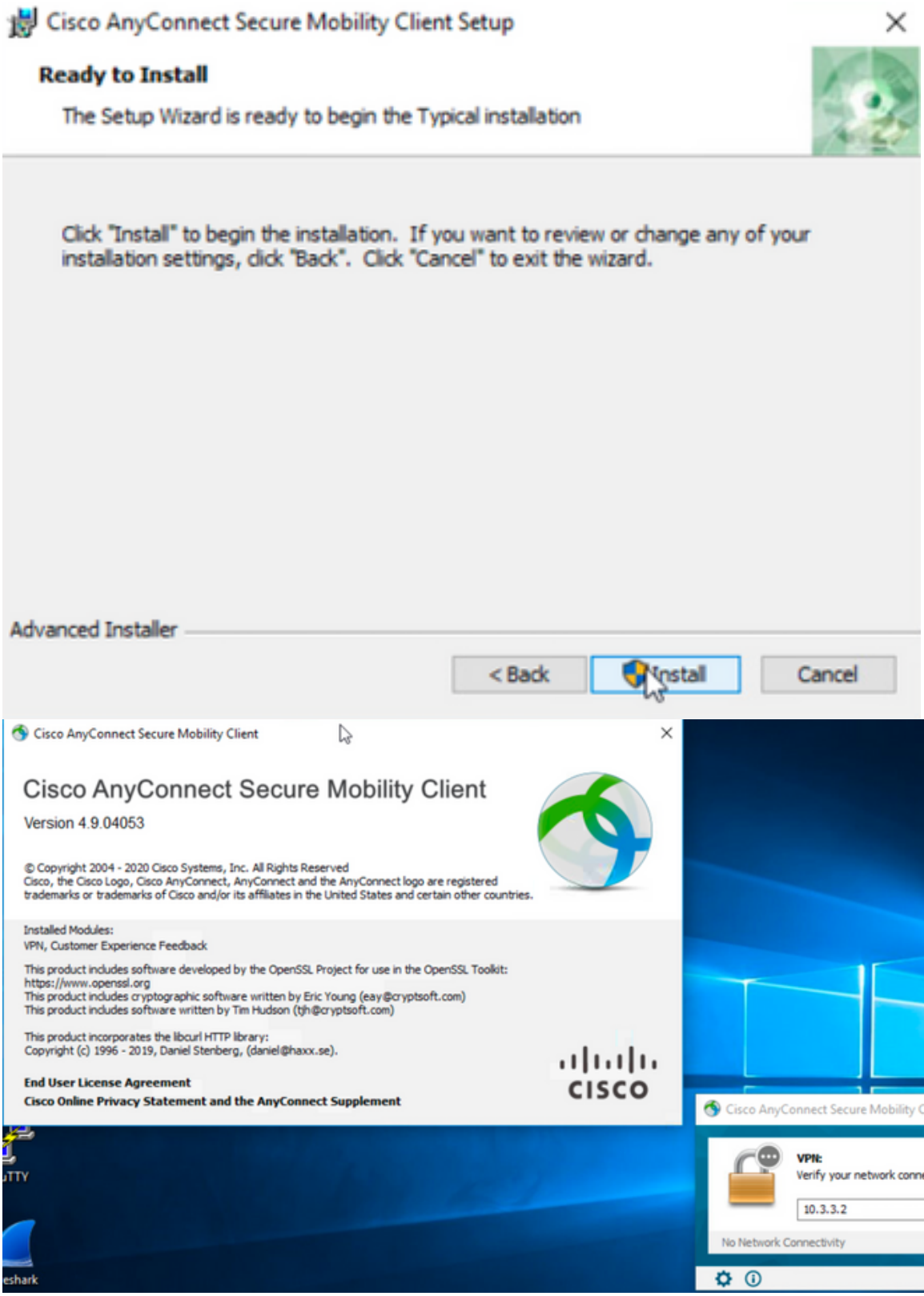
注：コアクライアントと1つ以上のオプションモジュールを展開する場合は、各インストーラにHIDE-AnyConnectプロパティを適用する必要があります。この操作は1つの方法でのみ行われ、製品を再インストールしない限り削除できません。

ステップ6.2この例では、AnyConnect **COREおよびVPNモジュール**と**_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst**変換ファイルをインストールします。両方ともAnyConnectバージョン4.9.04053のファイルと一致します。



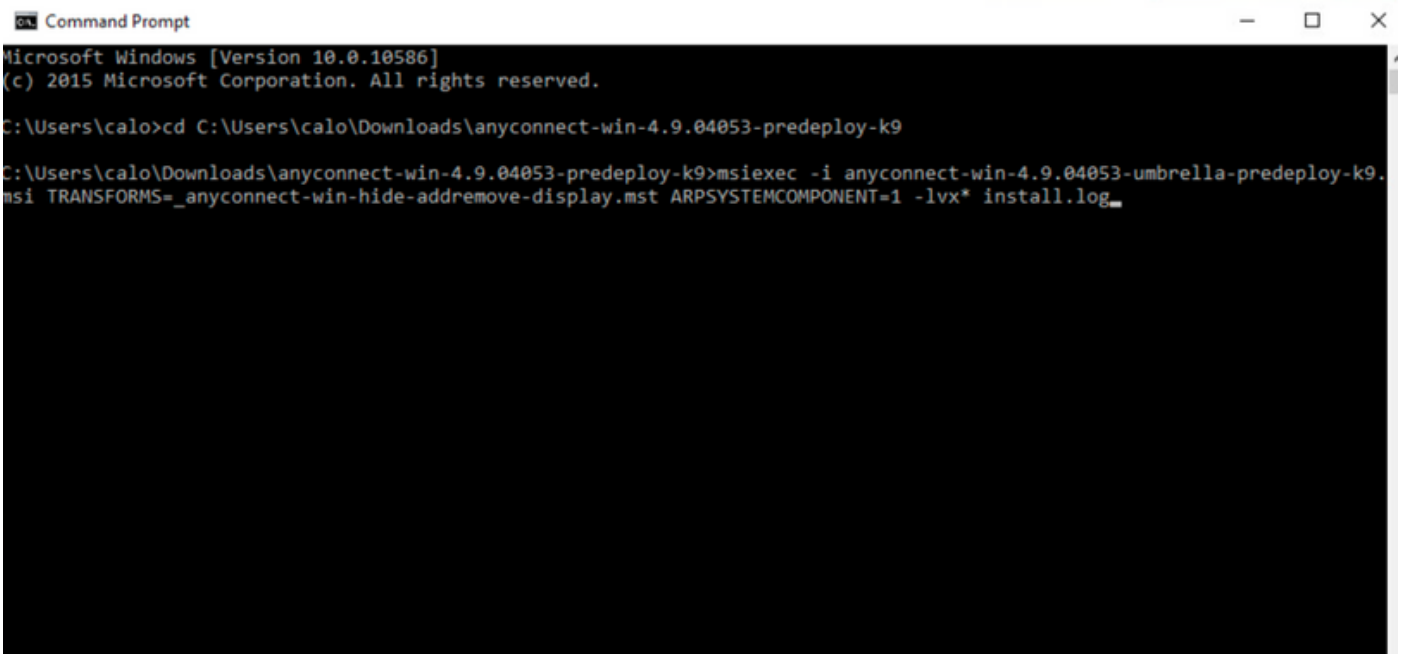

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Setup
Welcome to Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Setup Wizard
The Setup Wizard will install Cisco AnyConnect Secure Mobility Client on your computer. Click Next to continue or Cancel to exit the Setup Wizard.
< Back
Next >
Cancel

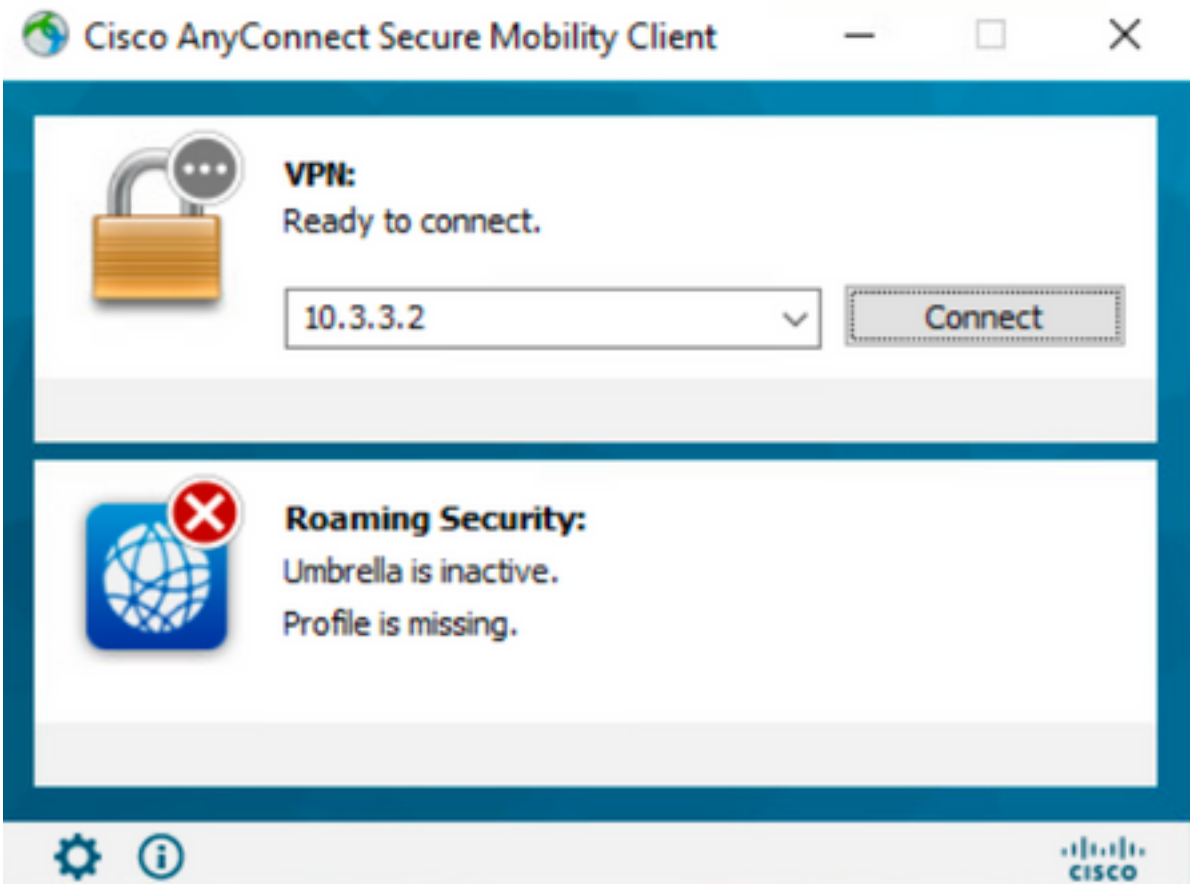

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Setup
End-User License Agreement
Please read the following license agreement carefully
Supplemental End User License Agreement for AnyConnect® Secure Mobility Client v4.x and other VPN-related Software
IMPORTANT: READ CAREFULLY
This Supplemental End User License Agreement ("SEULA") contains additional terms and conditions for the Software Product licensed under the
I accept the terms in the License Agreement
I do not accept the terms in the License Agreement
Advanced Installer
< Back
Next >
Cancel



ステップ6.3この例では、AnyConnect **Umbrella Roaming Securityモジュール**と**_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst**変換ファイルをインストールします。両方ともAnyConnect/バージョン4.9.04053のファイルと一致します。

```
msiexec -i anyconnect-win-4.9.04053-umbrella-predeploy-k9.msi TRANSFORMS=_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst ARPSYSTEMCOMPONENT=1 -lvx* install.log
```





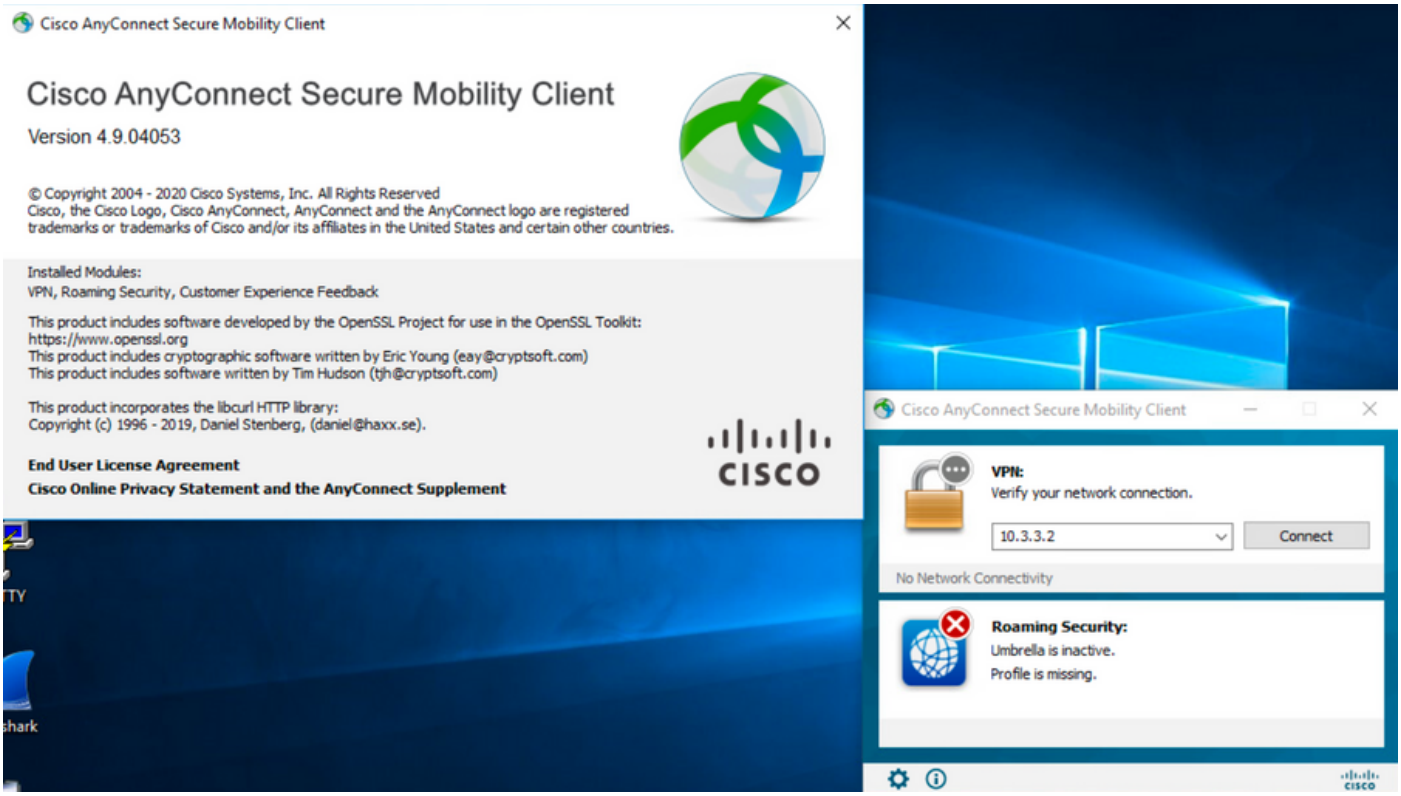
ASDMAnyConnectAdd/Remove Program ListAnyConnect

AnyConnect Web4.9.040534.9.0.6037AnyConnect Web

設定手順

1:WindowsAnyConnect

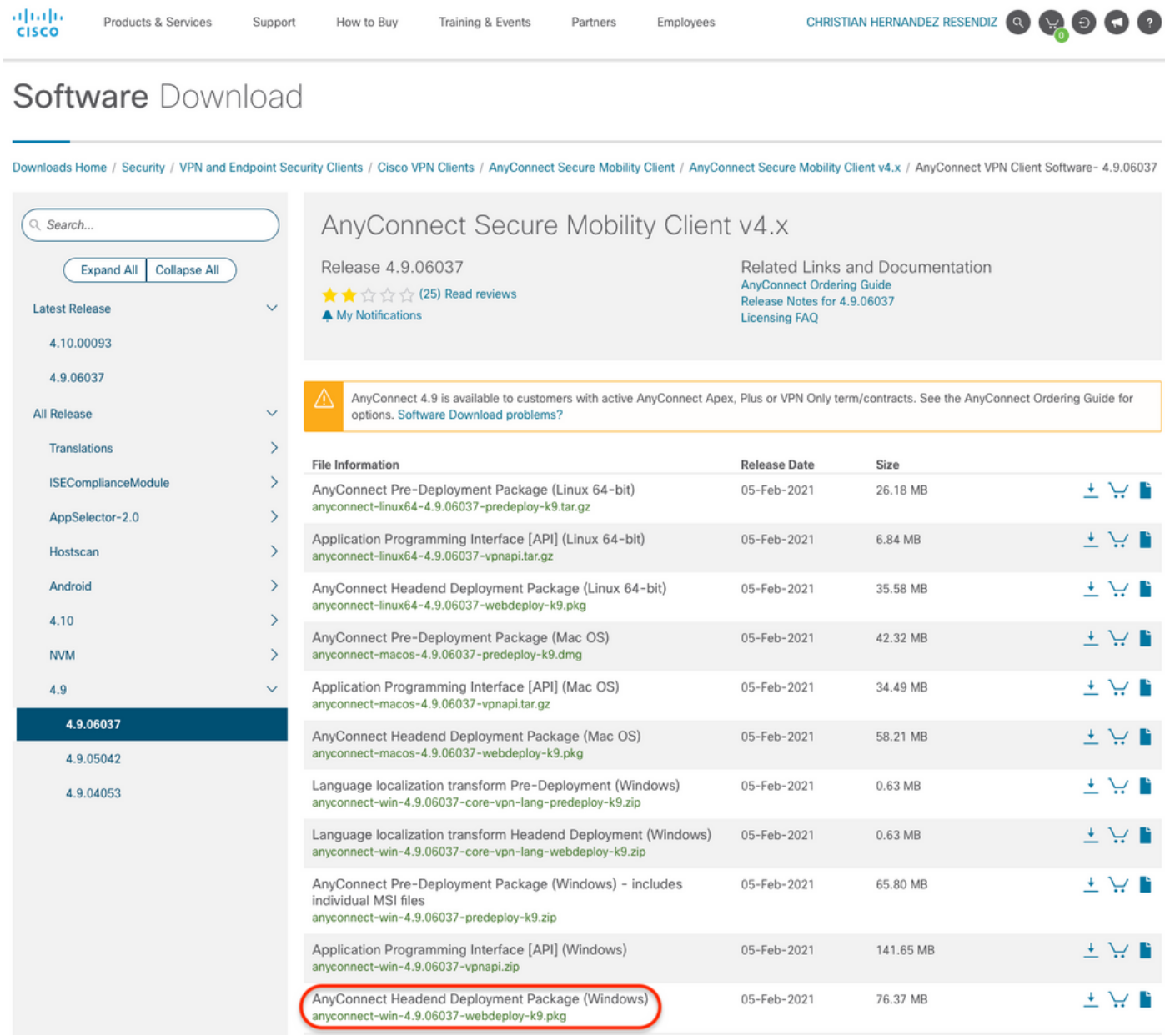
1.1WindowsCore & VPNUmbrella Roaming Security(UMR)AnyConnect4.9.04053



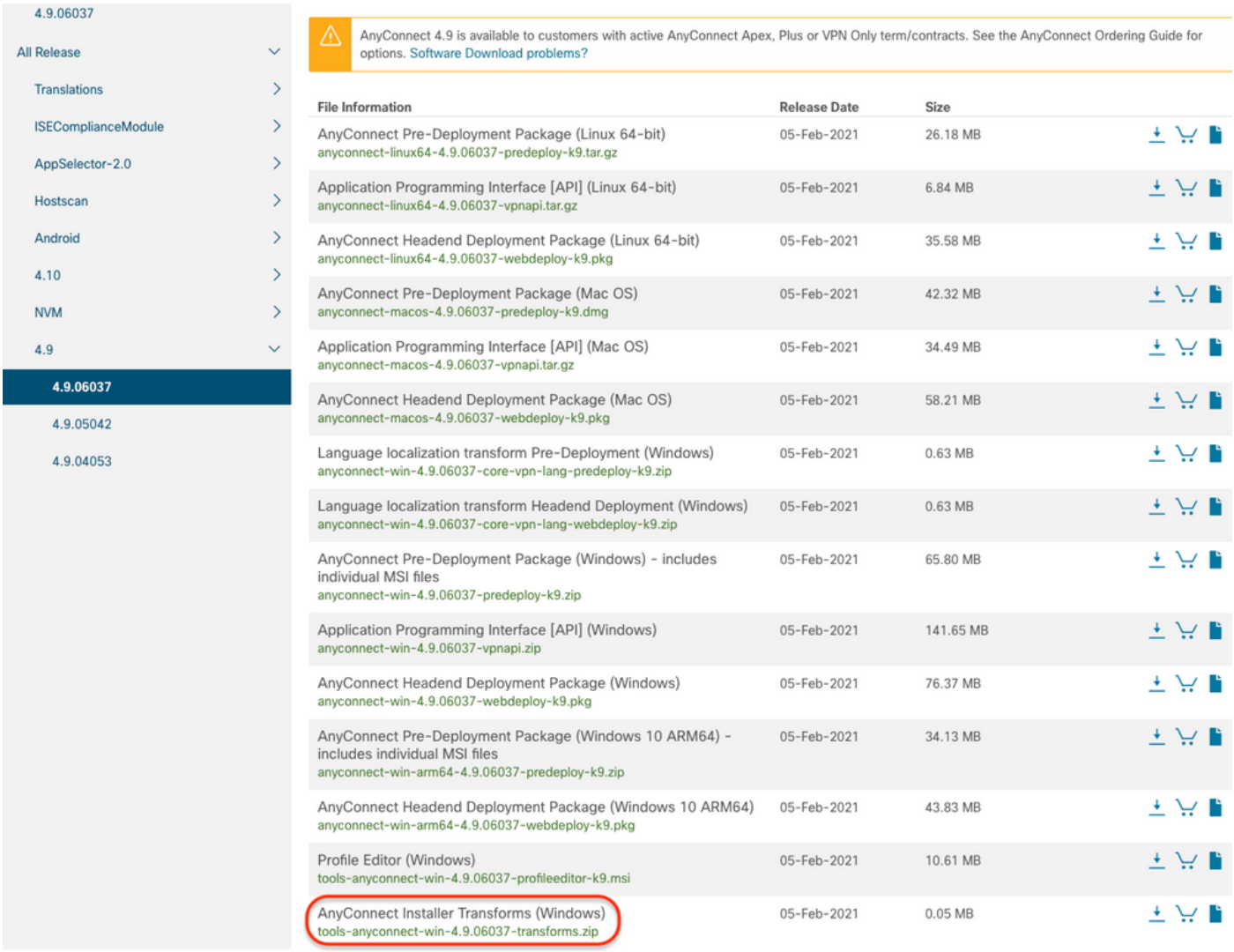
2:WindowsAnyConnect

2.1AnyConnectWebWindows

Windows AnyConnect 4.9.06037**(anyconnect-win-4.9.06037-webdeploy-k9.pkg)**

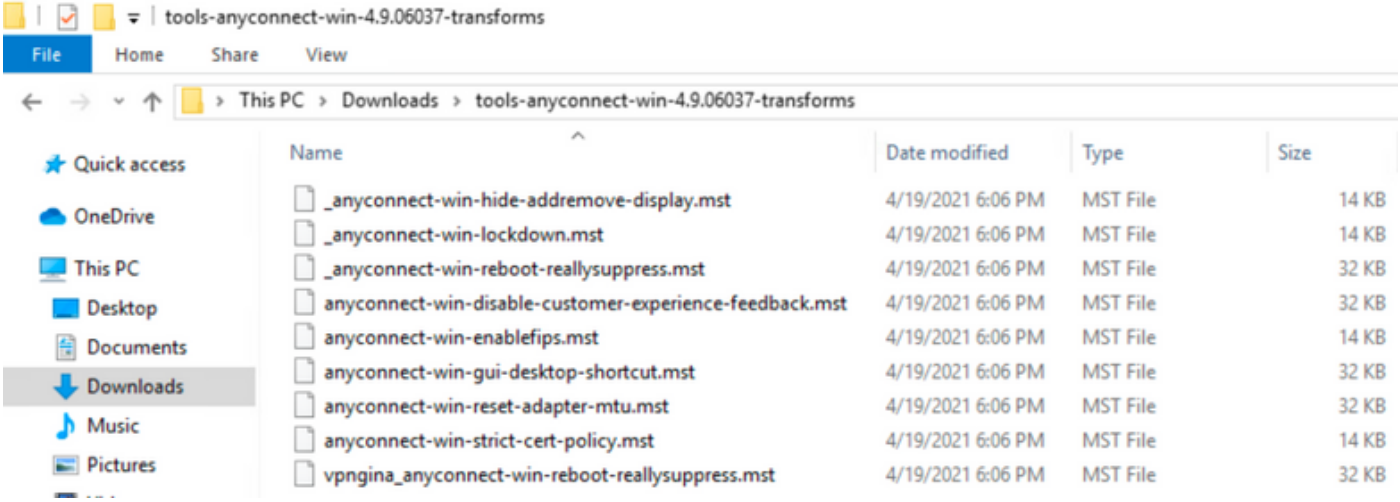


ステップ3:Windows用のAnyConnectインストーラ変換ファイルをダウンロードします。
ステップ3.1シスコのソフトウェアダウンロードページに移動し、Windowsマシンにインストールする同じAnyConnectバージョンに一致するWindows用のAnyConnect Installerトランスフォームファイルをダウンロードします。
この例では、AnyConnectバージョン4.9.06037(**tools-anyconnect-win-4.9.06037-transforms.zip**)の変換ファイルをダウンロードします。



ステップ4：ダウンロードしたAnyConnect変換ファイルを解凍します。

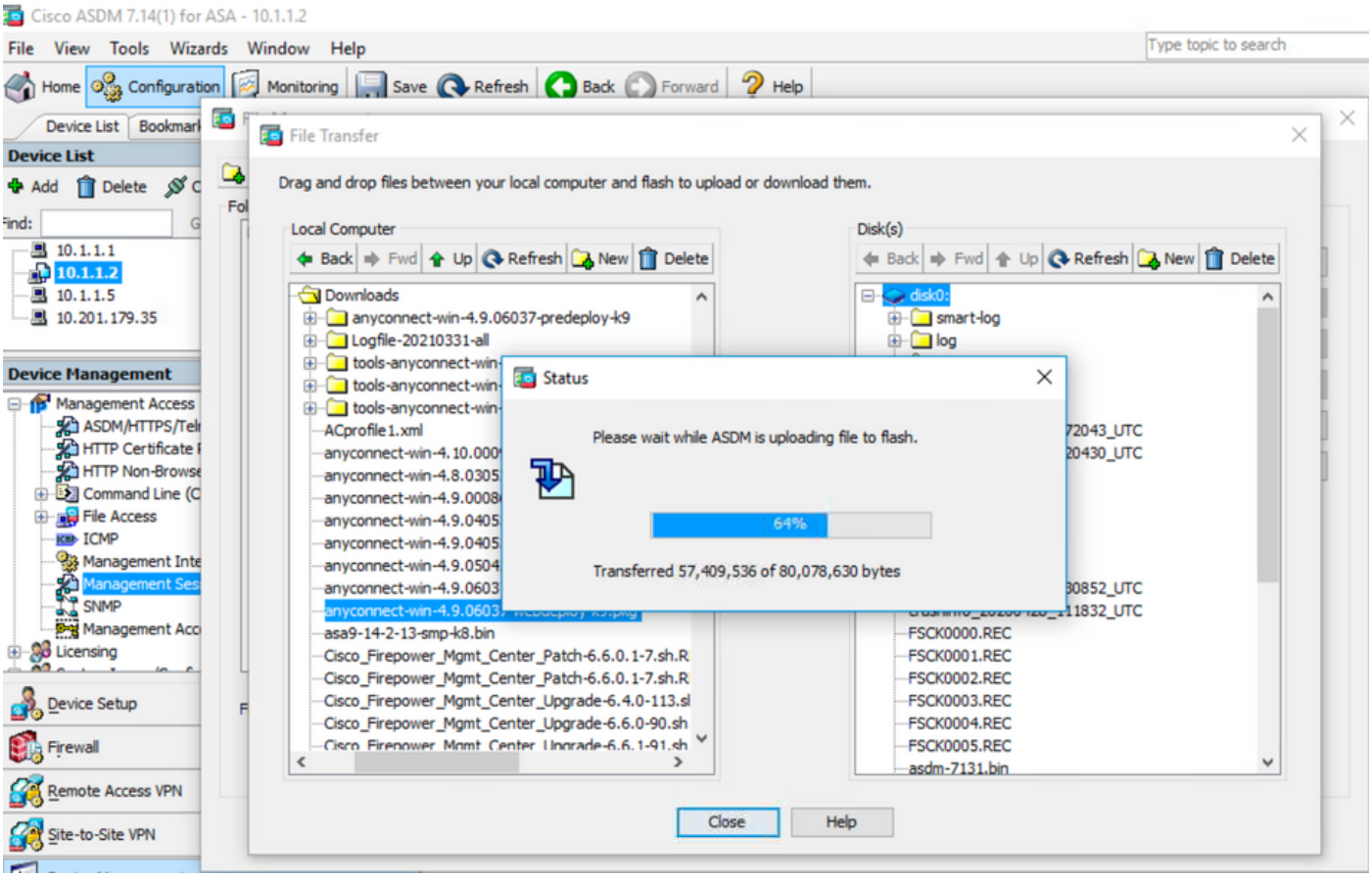
ステップ4.1 T he **tools-anyconnect-win-4.9.06037-transforms.zip**ファイルは次のフォルダパスC:\Users\calo\Downloads\tools-anyconnect-win-4.9.06037-**トランスフォームに解凍されます。**



ステップ5:ASDMを開き、クレデンシャルを使用してASAに接続します。

ステップ6:PCからASAフラッシュメモリにAnyConnectヘッドエンド導入パッケージを転送します。

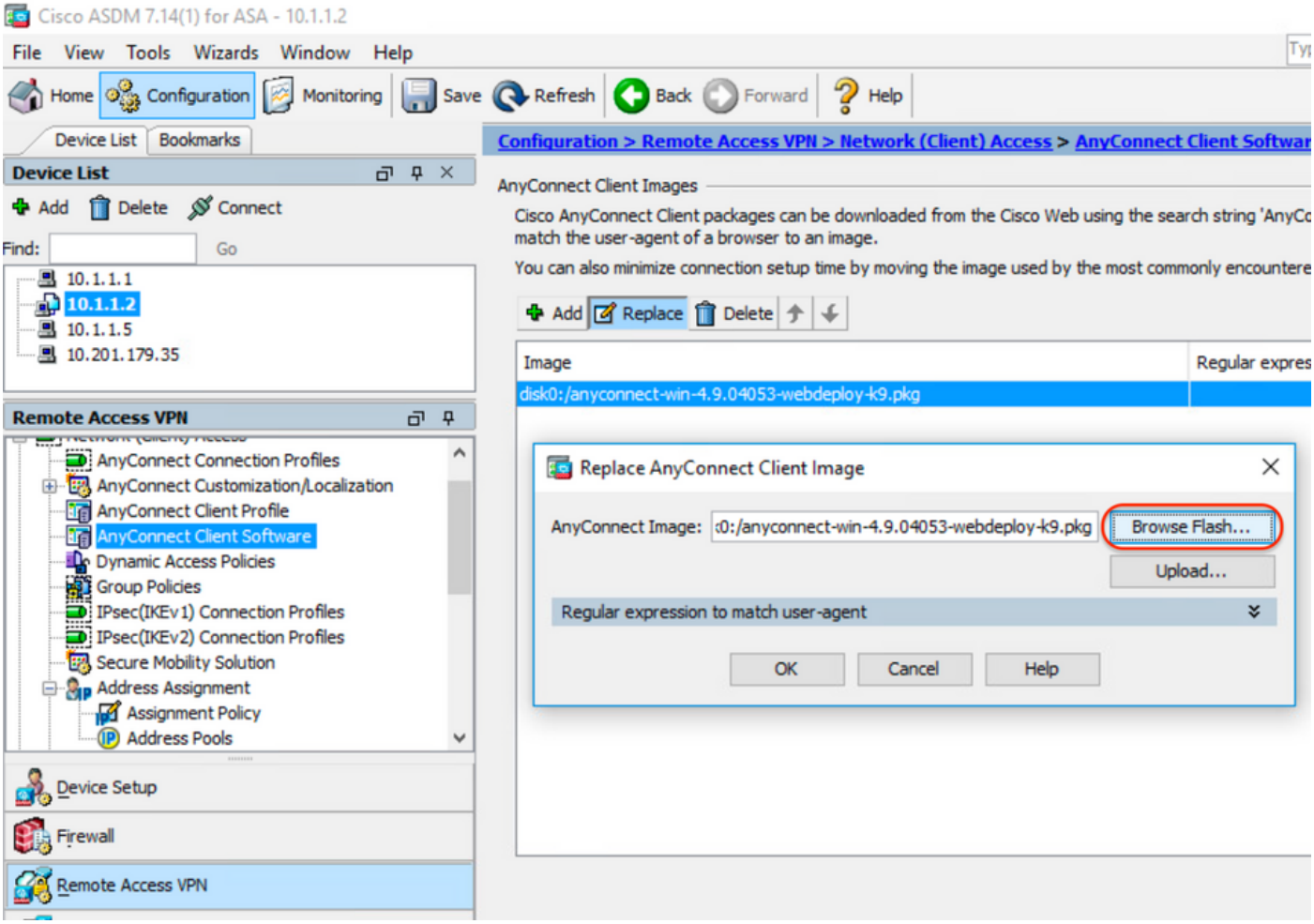
ステップ6.1 **[Tools] > [File Management] > [File Transfer] > [Between Local PC and Flash]に移動**し、AnyConnectヘッドエンド導入パッケージバージョン4.9.06037(anyconnect-win-4.9.06037-webdeploy-k9.pkg)**をASAフラッシュメモリにに転送します。**

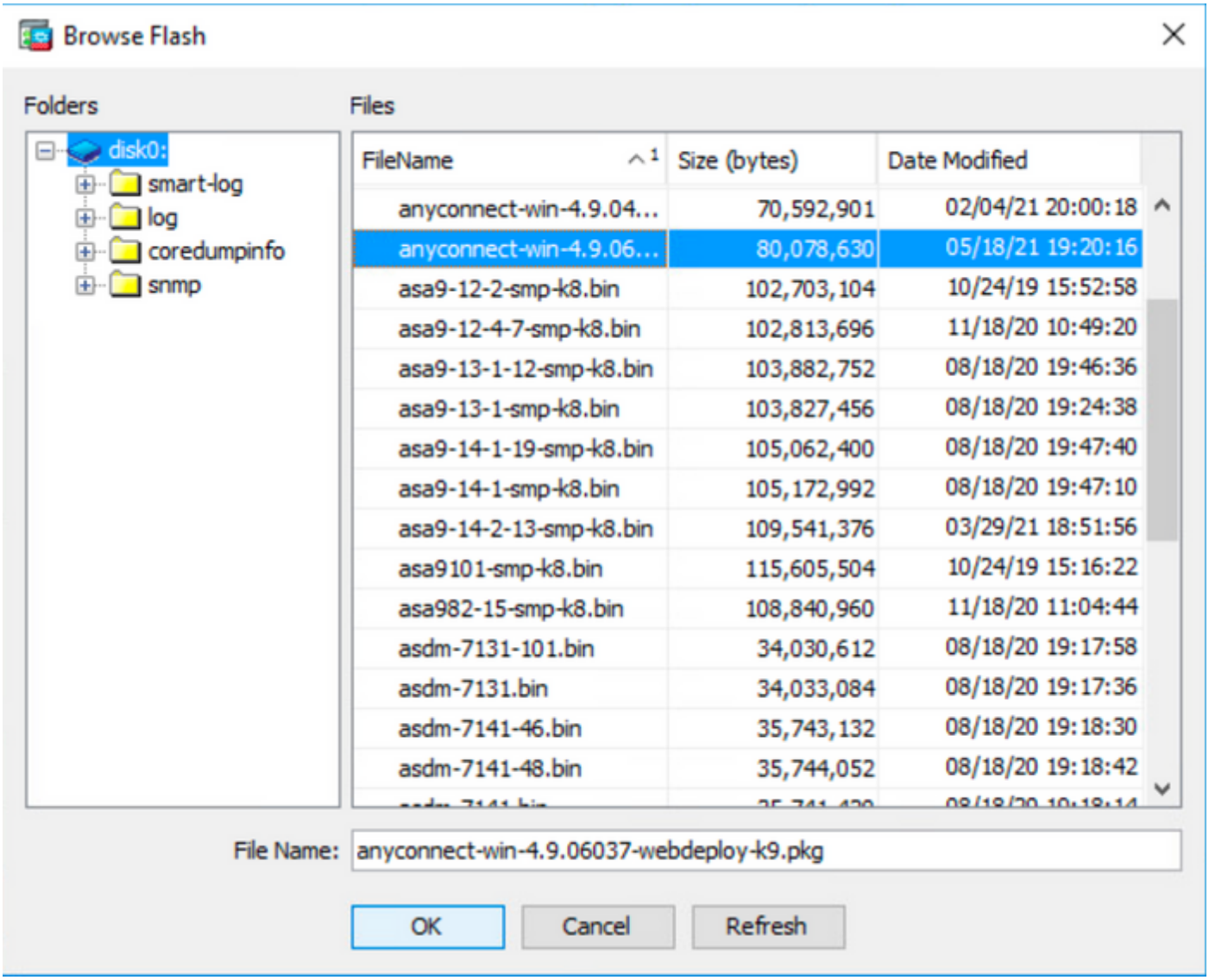


ステップ7：転送されたAnyConnectヘッドエンド展開パッケージのバージョンを、Web展開の更新に対して設定します。

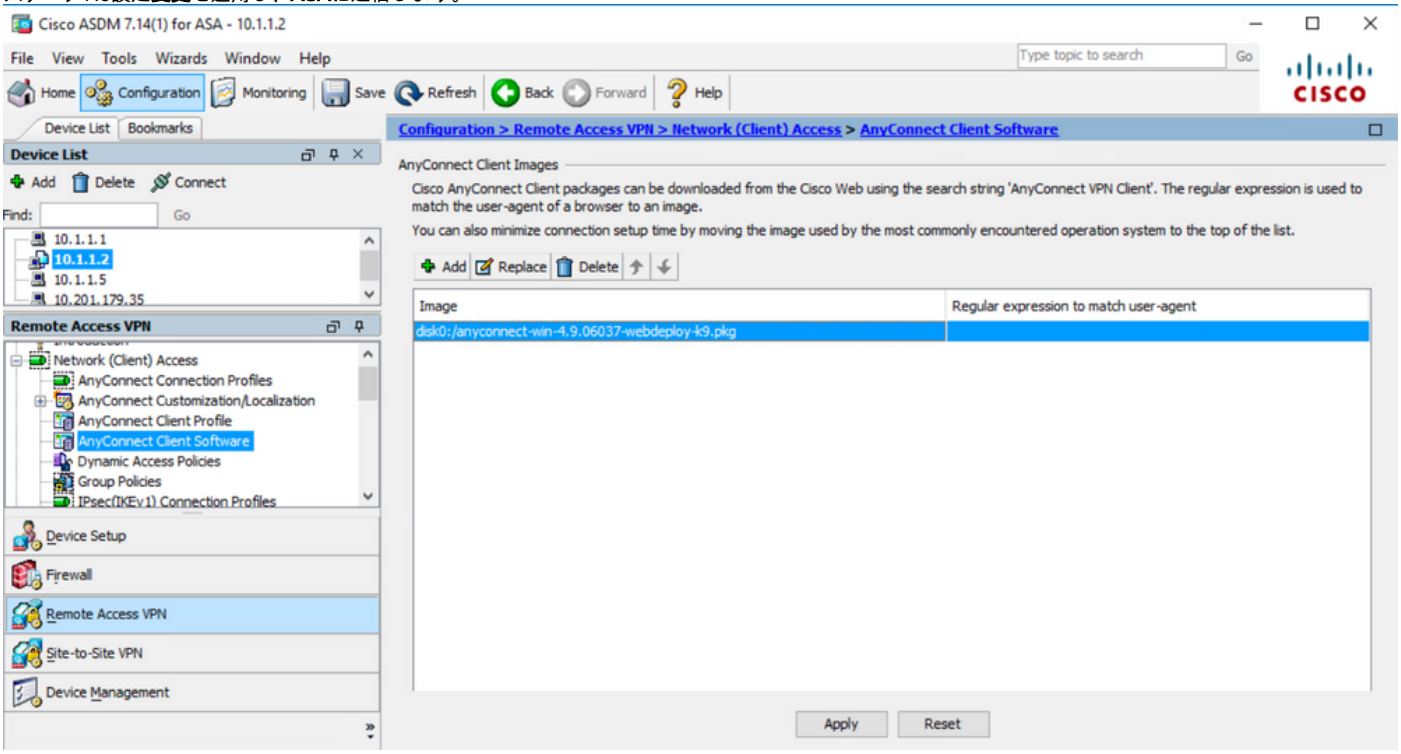
ステップ7.1 [ASDM **Configuration] > [Remote Access VPN] > [Anyconnect Client Software]に移動**し、インストールされているAnyConnectヘッドエンド導入パッケージバージョン4.9.04053を選択します。

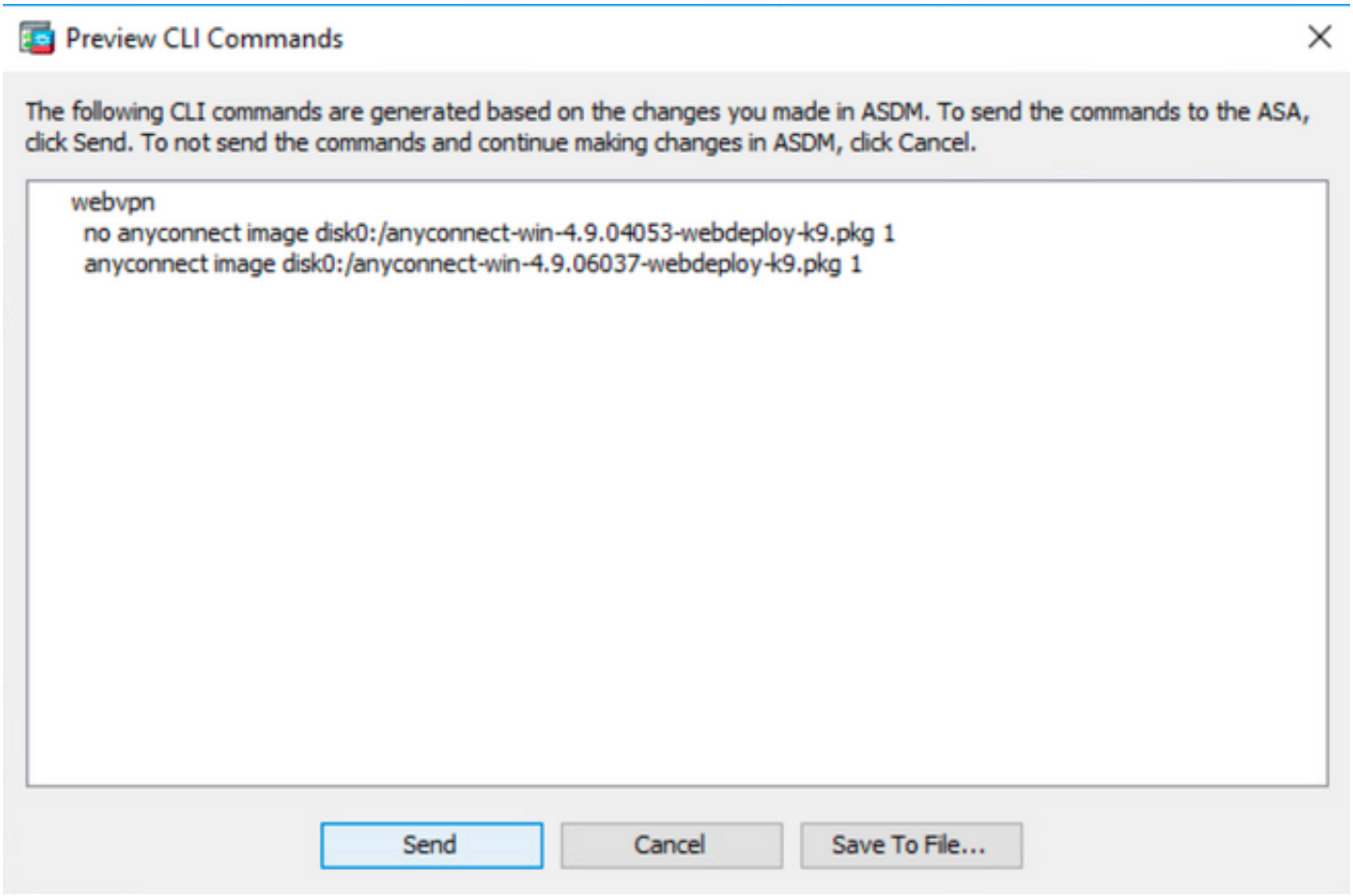
ステップ7.2次に、[Replace] と[Browse Flash] を選択して、古いAnyConnectヘッドエンド導入パッケージバージョン4.9.04053を、以前にフラッシュメモリに転送した4.9.06037に置き換えます。





ステップ7.3設定**変更**を適用し、**ASA**に送信します。





ステップ8:AnyConnectサンプル変換ファイルをインポートします。

ステップ8.1 [ASDM **Configuration] > [Remote Access VPN] > [Customized Installer Transforms] > [Import]に移動し、必要なサンプル変換ファイルをインポートします。**

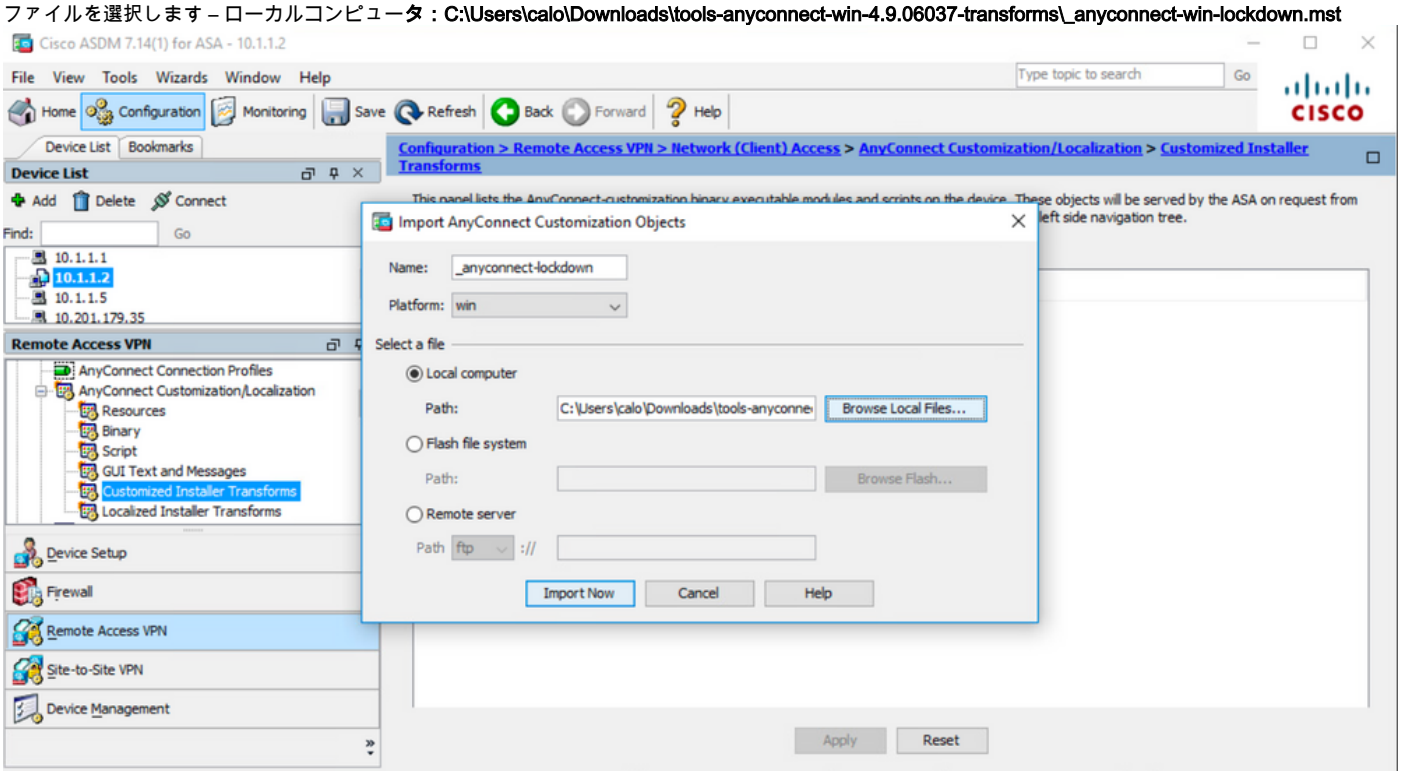
ステップ8.2 AnyConnectバージョン4.9.06037**_anyconnect-win-lockdown.mstサンプル変換ファイルをインポートして、CORE & VPNおよびUmbrella Roamingセキュリティモジュールの両方のロックダウンを有効にします。**

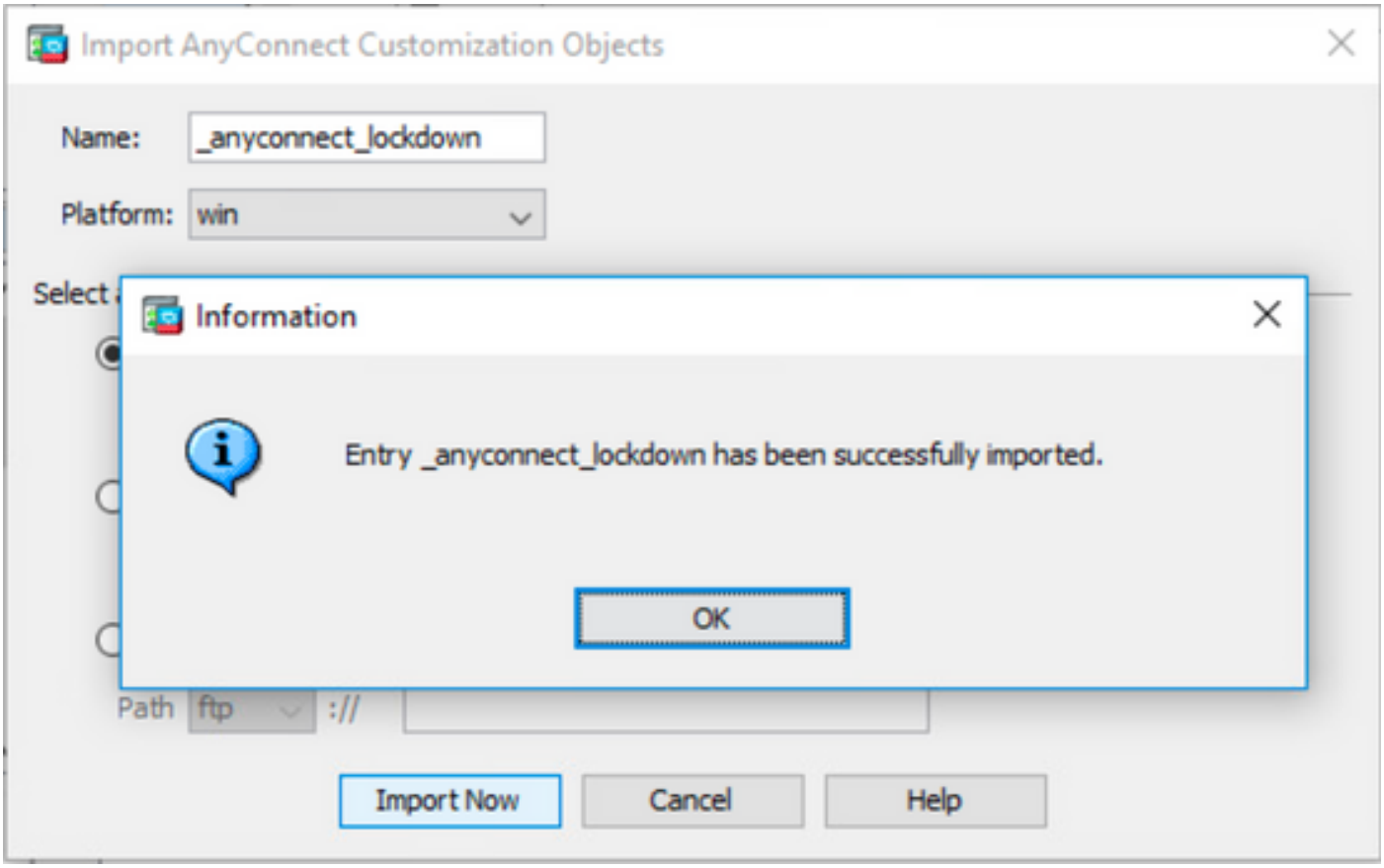
次のように値を入力します。

[Name]：**_anyconnect-lockdown**

Platform:**勝つ**

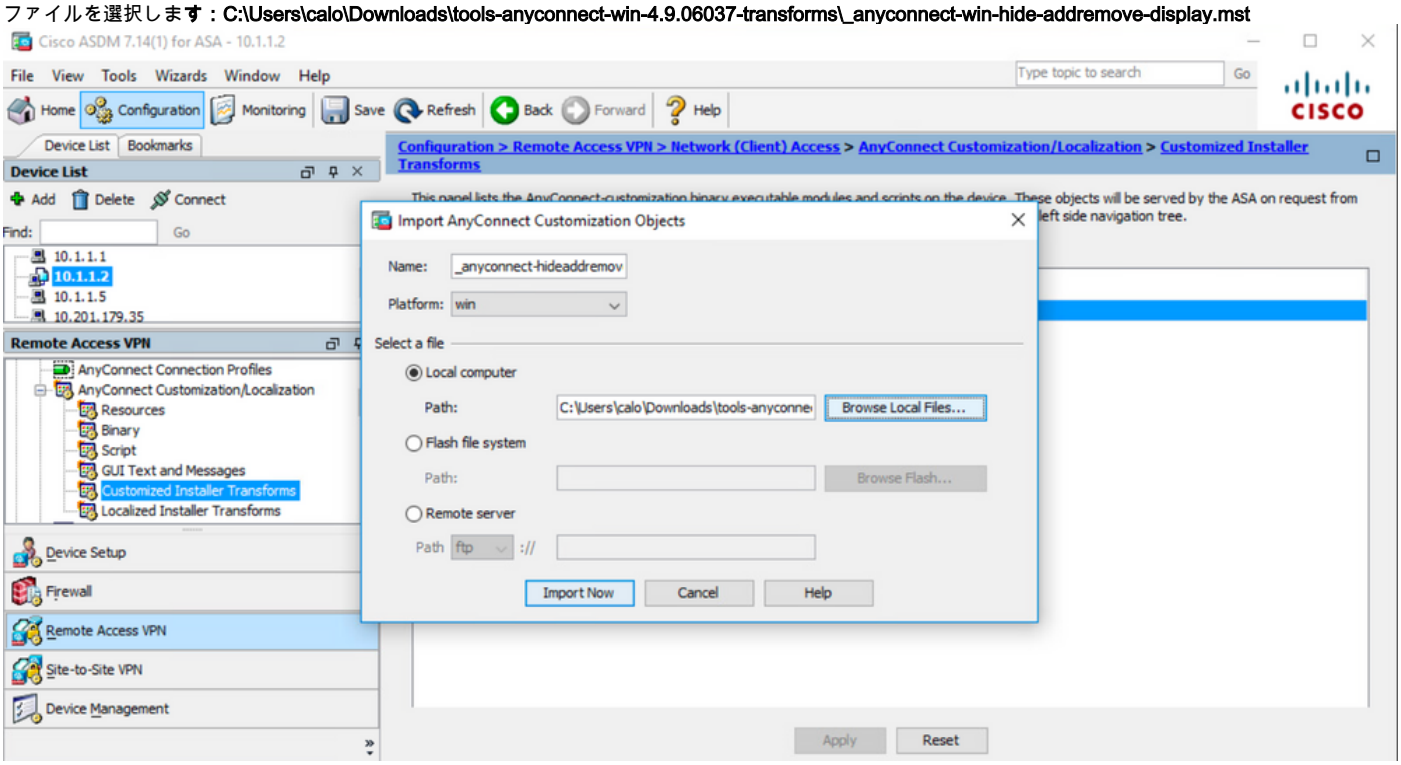
ファイルを選択します – ローカルコンピュータ：**C:\Users\calo\Downloads\tools-anyconnect-win-4.9.06037-transforms_anyconnect-win-lockdown.mst**

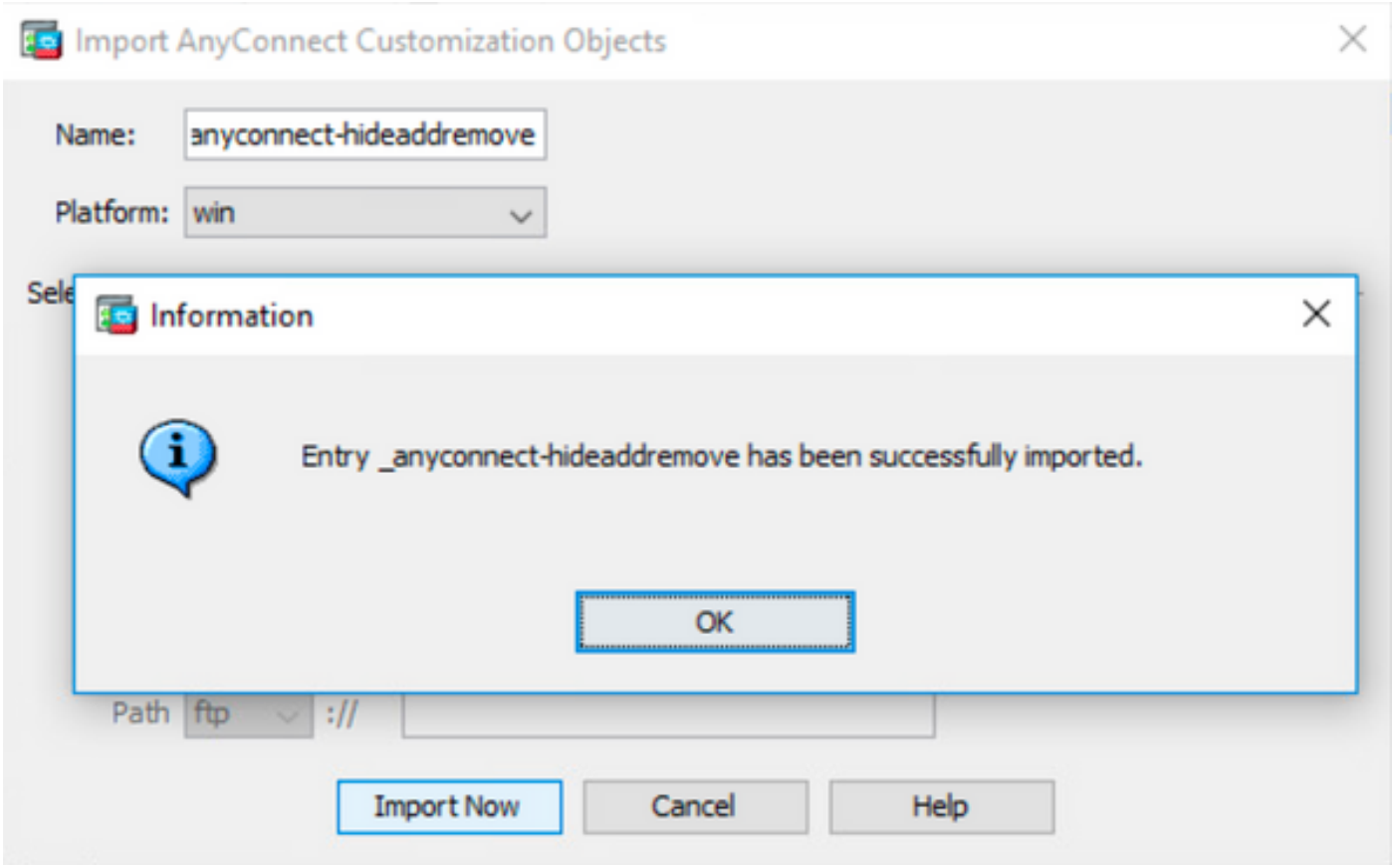




注: AnyConnect_anyconnect-win-lockdown.mstサンプル変換ファイルは、AnyConnectモジュールが必要とする場合には何でも動作します。

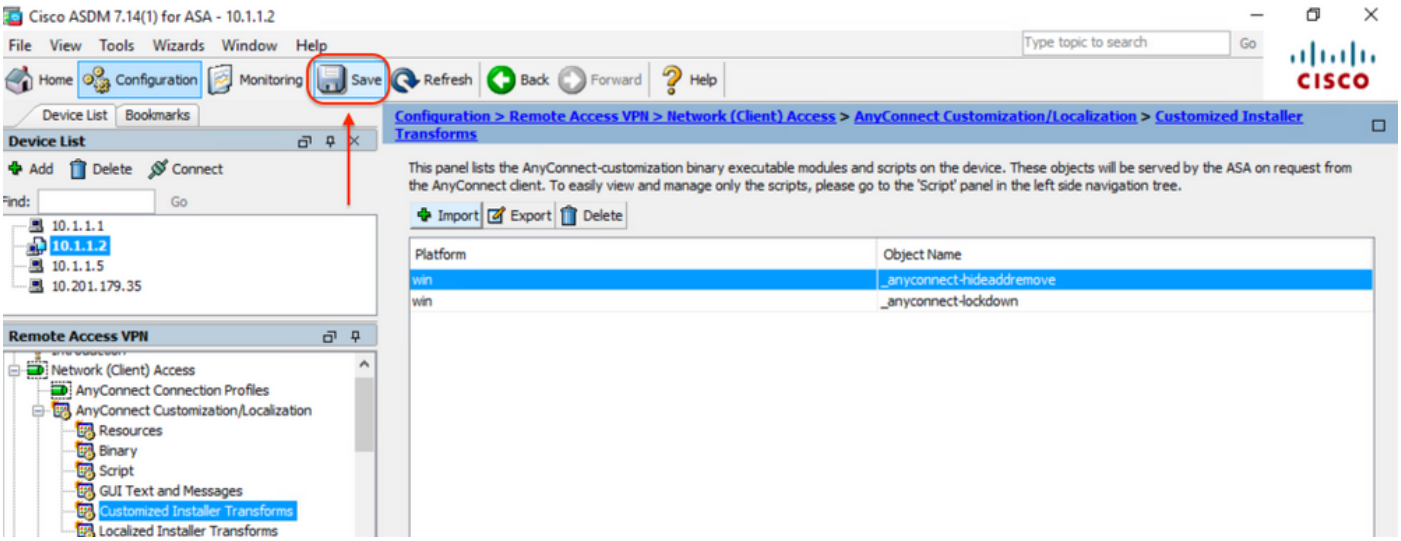
ステップ8.3 AnyConnectバージョン4.9.06037 **_anyconnect-win-hide-addremove-display.mstサンプル変換ファイルをインポートして、CORE & VPNとUmbrella Roaming Securityモジュールの両方の追加/削除プログラムリストから非表示にします。**
次のように値を入力します。
[Name]：**_anyconnect-hideaddremove**
Platform:**勝つ**
ファイルを選択します：**C:\Users\calo\Downloads\tools-anyconnect-win-4.9.06037-transforms_anyconnect-win-hide-addremove-display.mst**

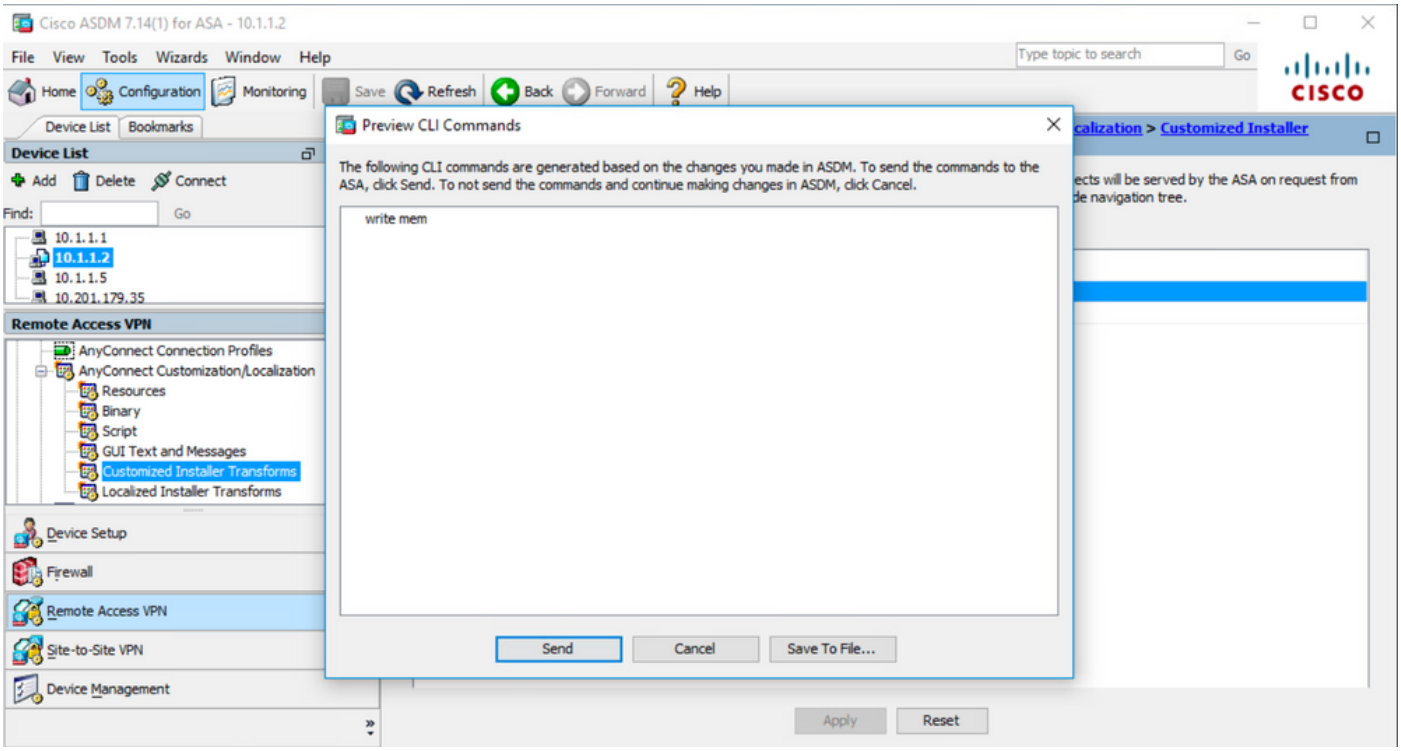




注:_anyconnect-win-hide-addremove-display.mstsample変換ファイルは、必要なAnyConnectモジュールに対して機能します。

ステップ8.4設定**の変更**を保存し、**ASA**に送信します。





注：この記事が書かれていると、サンプル変換ファイルのインポートに使用する名前は、名前の先頭にアンダースコア「_」を付ける必要があります。これにより、インポートされたサンプル変換が任意のAnyConnectモジュールで動作するようになります。名前の先頭にアンダースコアなしで別の名前を使用する場合、インポートされたサンプル変換はCORE & VPN Anyconnectモジュール(CSCvy38427)でのみ機能します。

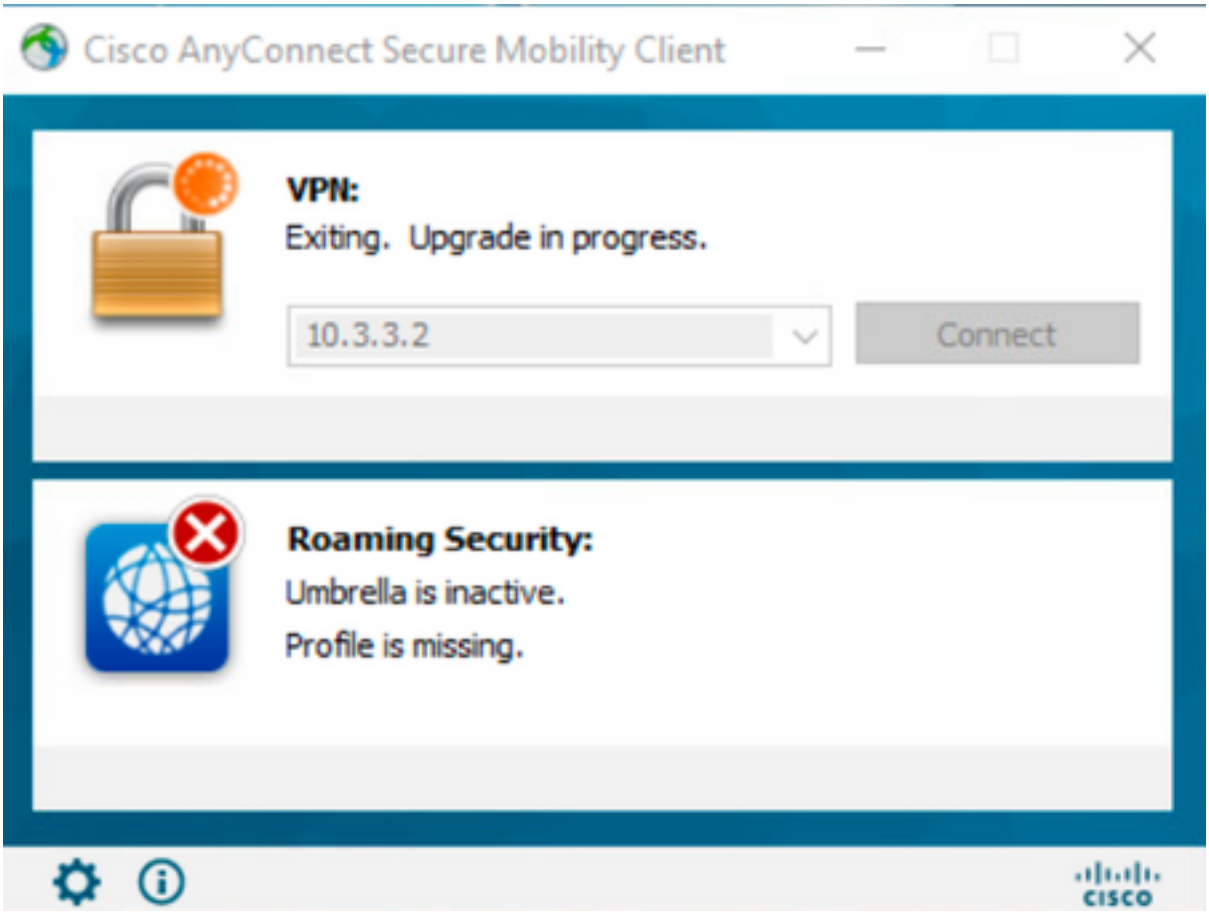
ステップ9:AnyConnect Web展開の自動更新。

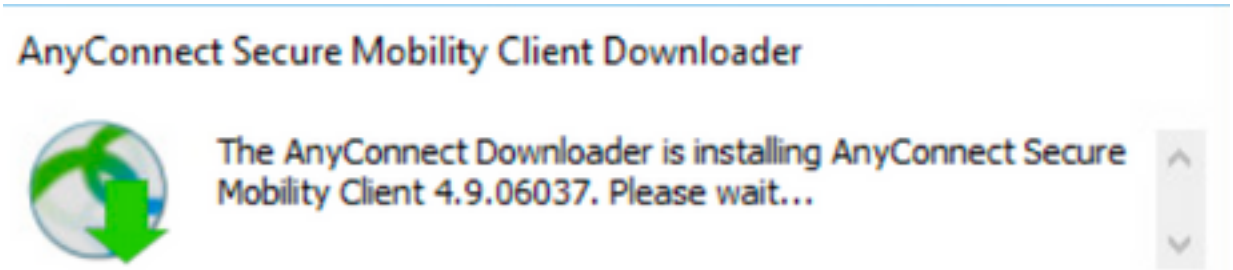
ステップ9.1 AnyConnect Web展開の自動更新を**CORE & VPNおよびUmbrella Roaming Securityモジュール**に対して強制的**に行**います。

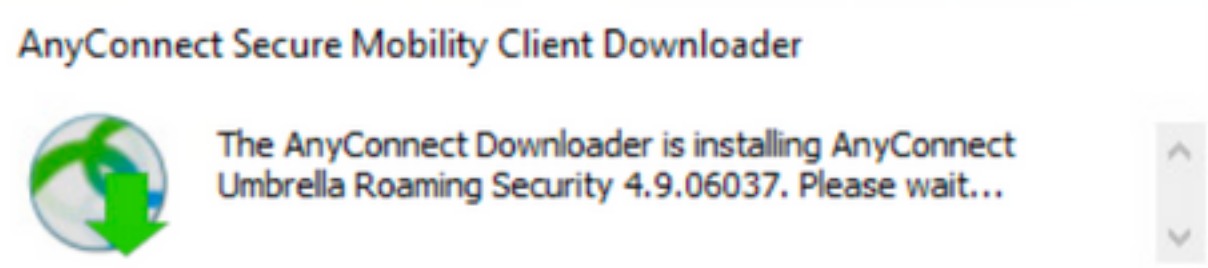
次に、CORE & VPNおよびUmbrella Roaming Securityモジュールが自動更新されるように、ASA AnyConnect設定を設定します。

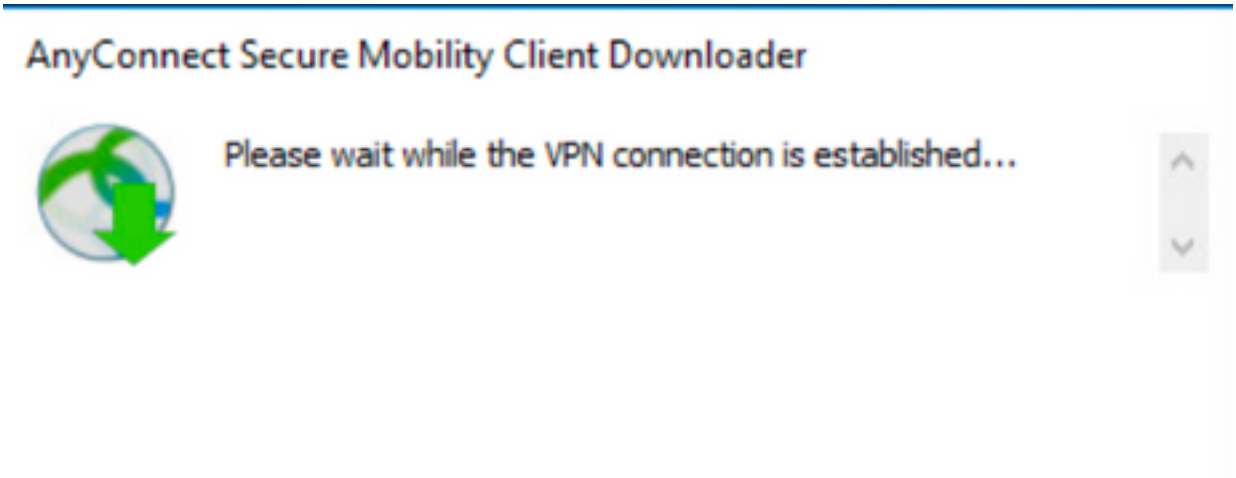
```
webvpn enable outside anyconnect image disk0:/anyconnect-win-4.9.06037-webdeploy-k9.pkg 1
anyconnect enable tunnel-group-list enable group-policy ANYCONNECT_GP1 internal group-policy
ANYCONNECT_GP1 attributes vpn-tunnel-protocol ssl-client ssl-clientless split-tunnel-policy
tunnelspecified split-tunnel-network-list value SPLIT_TUNNEL1 webvpn anyconnect modules value
umbrella tunnel-group MY_TUNNEL1 type remote-access tunnel-group MY_TUNNEL1 general-attributes
address-pool VPN_POOL1 default-group-policy ANYCONNECT_GP1 tunnel-group MY_TUNNEL1 webvpn-
attributes group-alias SSL_TUNNEL1 enable
```

ステップ9.2 Windowsマシンでバージョン4.9.04053が稼働しているAnyConnectクライアントからASAヘッドエンドへの接続を開始します。

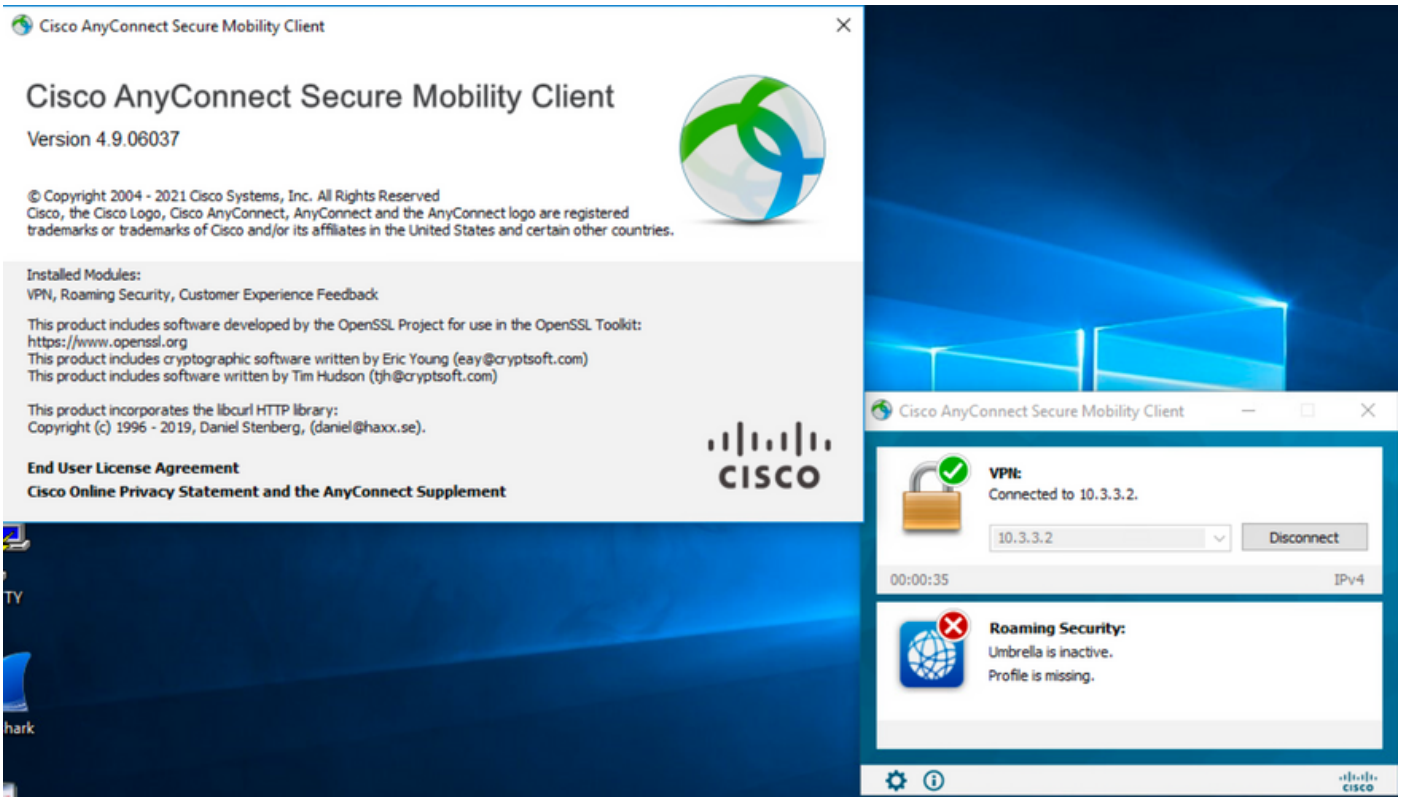

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client
VPN:
Exiting. Upgrade in progress.
10.3.3.2
Connect
Roaming Security:
Umbrella is inactive.
Profile is missing.
cisco


AnyConnect Secure Mobility Client Downloader
The AnyConnect Downloader is installing AnyConnect Secure Mobility Client 4.9.06037. Please wait...


AnyConnect Secure Mobility Client Downloader
The AnyConnect Downloader is installing AnyConnect Umbrella Roaming Security 4.9.06037. Please wait...



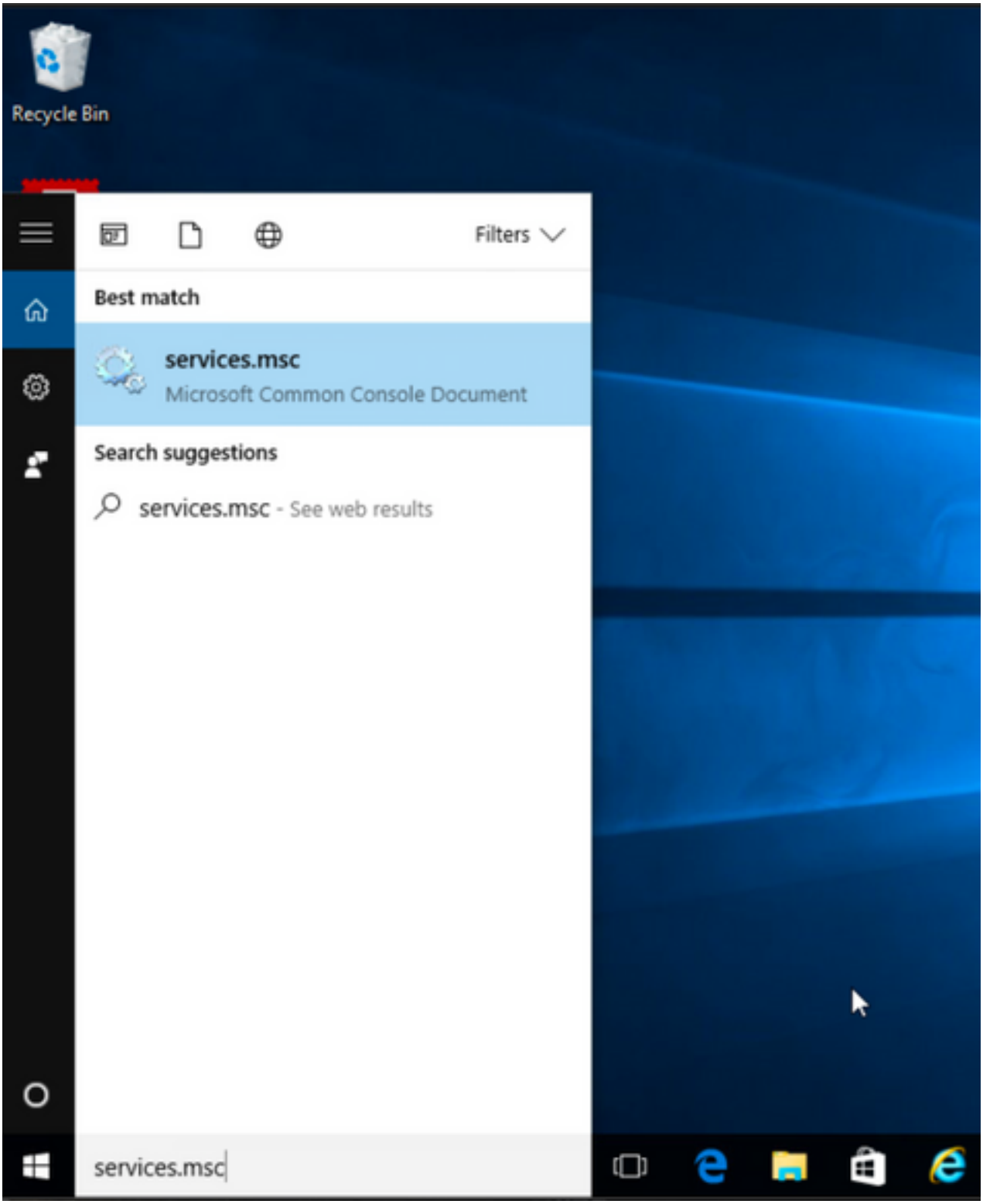
ステップ9.3この後、AnyConnect **Core & VPNモジュールとUmbrella Roaming Securityモジュールが4.9.06037に更新さ**れ、ロックダウンと追加/削除プログラムリスト機能の非表示が有効になります。



確認

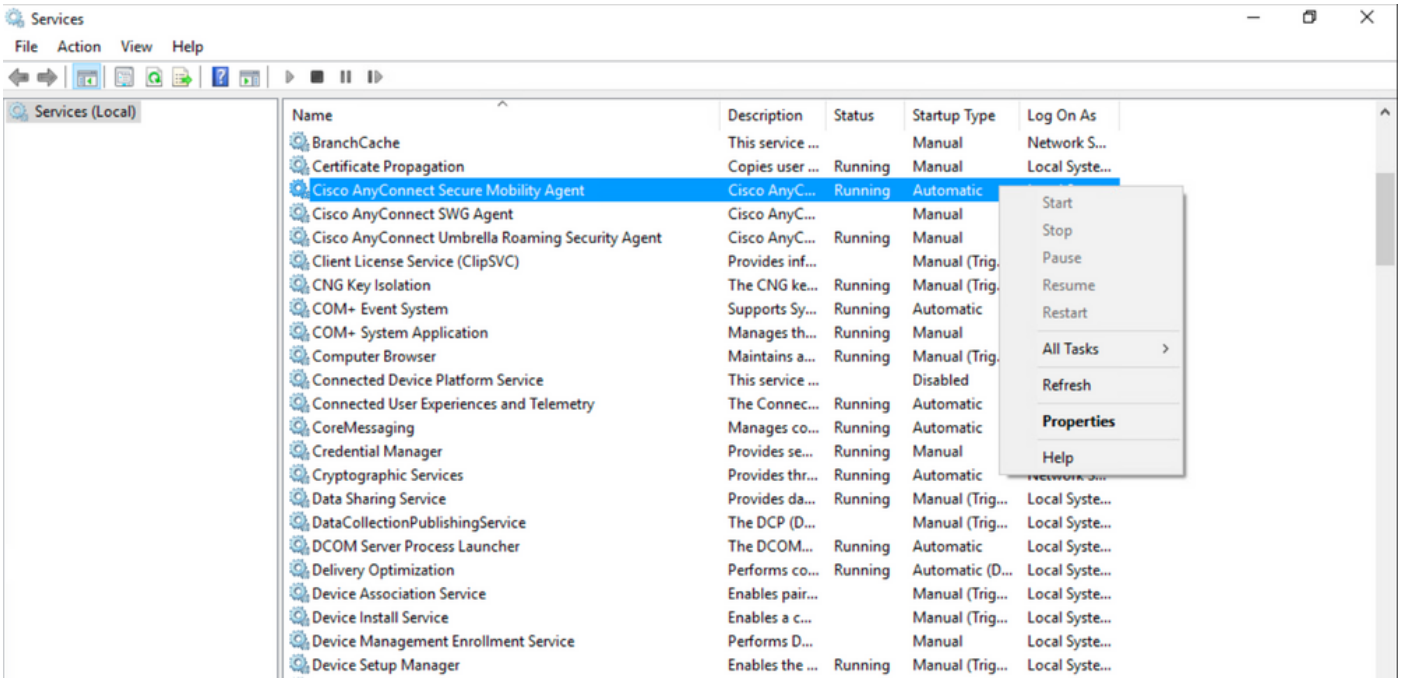
AnyConnect

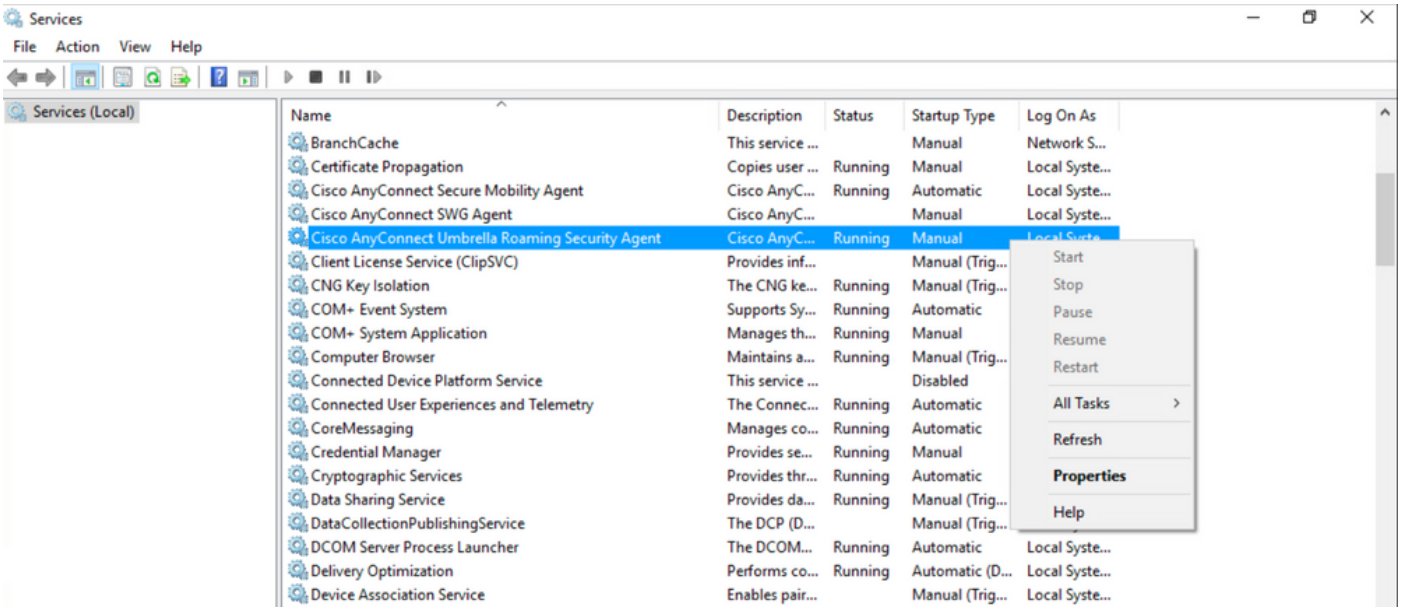
ステップ1: Windowsサービス(**services.msc**)を次のように開きます。



2:rCORE & VPNUmbrella Roaming

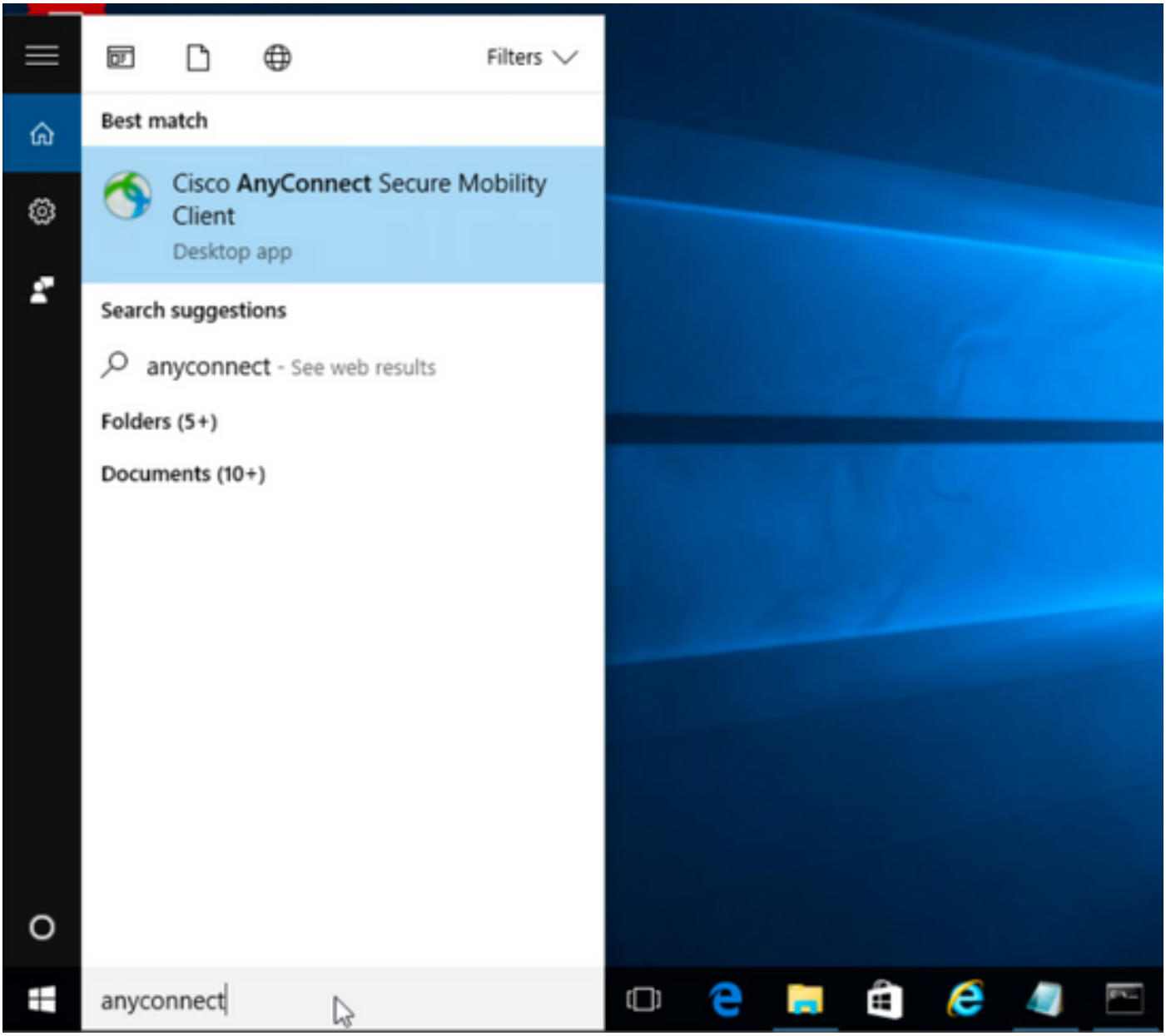
AnyConnect





[Confirm] AnyConnect

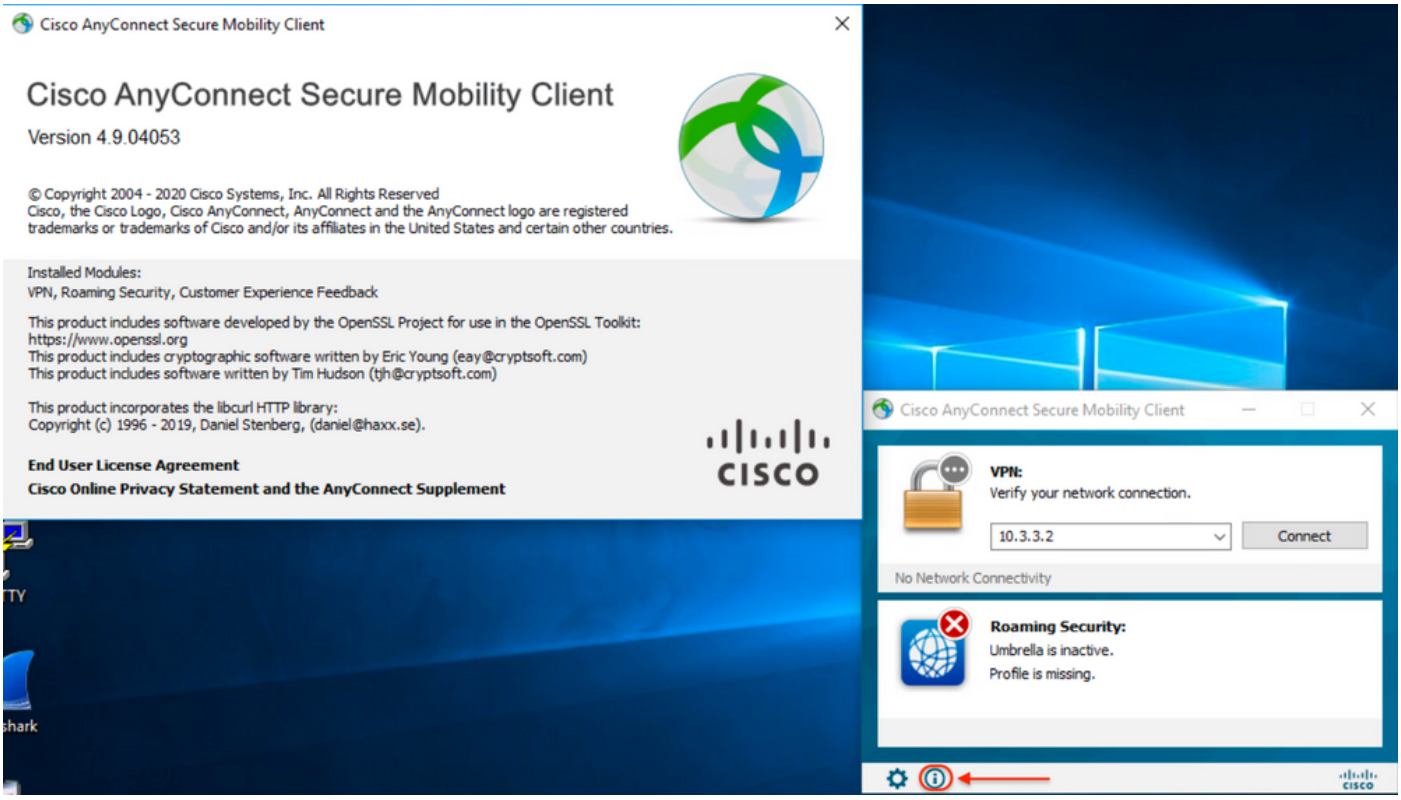
1AnyConnect



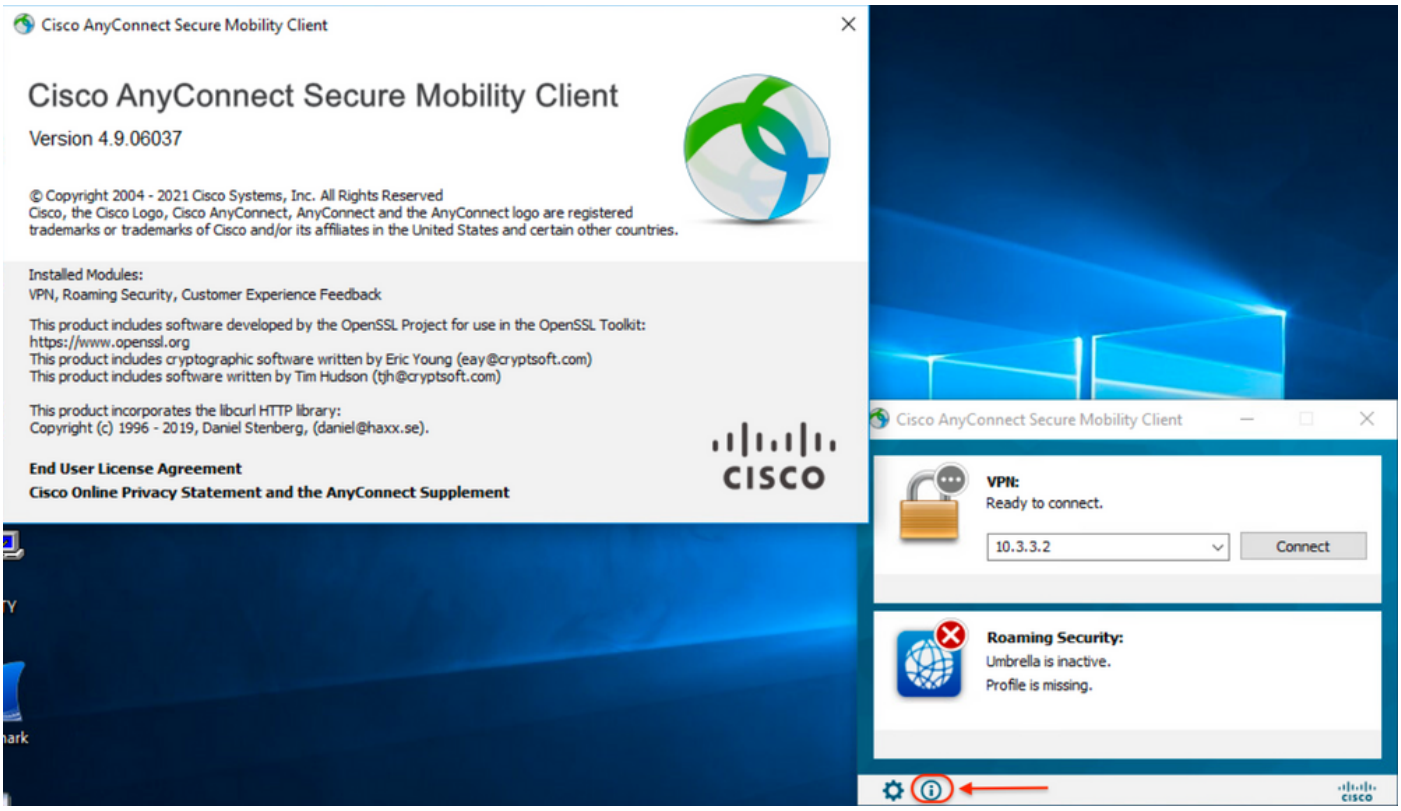
2AnyConnect

AnyConnect[INFO]

ステップ2.1 AnyConnectバージョン4.9.04053の場合：

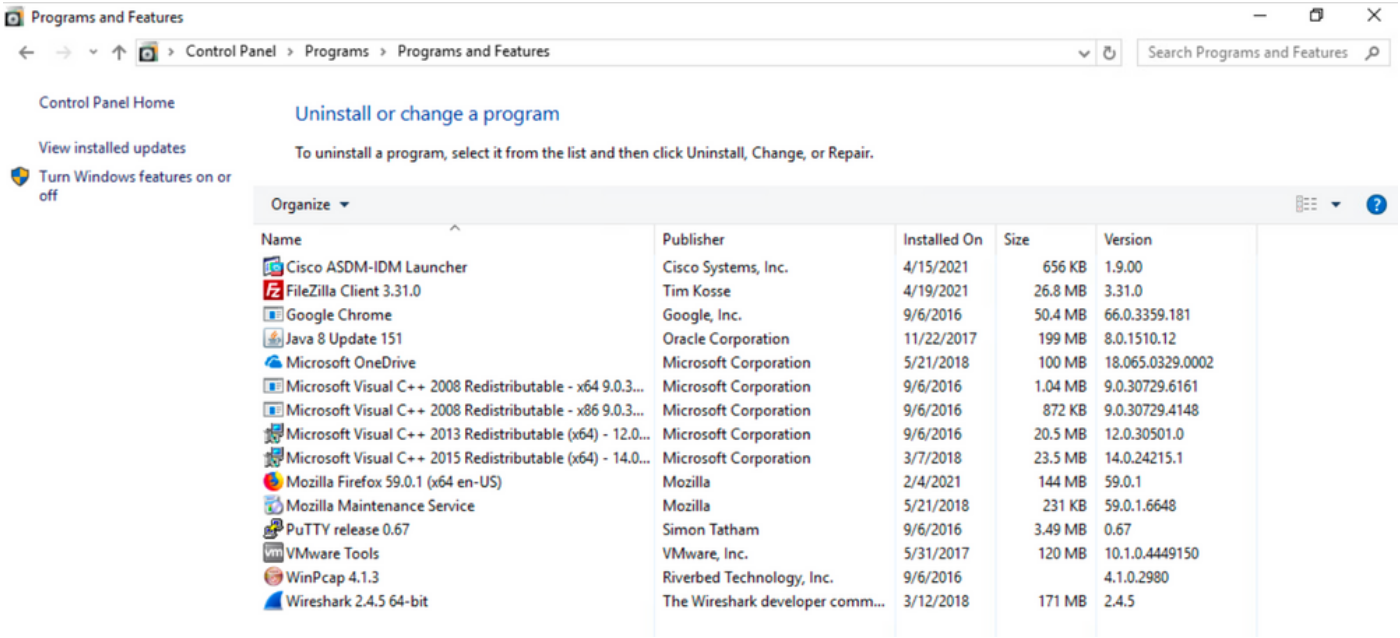


ステップ2.2 AnyConnectバージョン4.9.06037の場合：



3:AnyConnect **COREVPN**Umbrella Roaming SecurityWindows/

Windows[] > []



トラブルシュート

このドキュメントに従うトラブルシューティング手順はありません。

関連バグ

CSCvy38427　ASDM:複数のACモジュールに適用するには、変換ファイル名を「_」アンダースコアで始める必要があります

関連情報

テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems

『Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Administrator Guide, Release 4.0』